#### 7. スラー・タニー県

#### 7-1 スラー・タニー県庁

1999年5月24日

#### 面談者

Mr. Siri Roungkeaw、知事室長

Mr. Wuttipol Rattarman, Chief of Data Monitoring and Evaluation Division

#### 1. 組織構成・人員

知事室の人員は30人、県庁全体では100人いる。県庁内の各部が中央官庁へ報告する場合は全て知事を経由する。しかし、人事については7等級以下は知事の権限であるが、8等級以上(役人の最高級は11等級、知事は10等級、P10所長は8等級)は中央の権限。また他県への異動では7等級以下でも中央省庁の権限である。

#### 2. 県開発計画

TAMBONレベルのOBTが計画を策定し、AMPHURにあげ、更に県の開発委員会事務局に行き 県としての計画を作る。計画は内務省経由でNESDBに行く。年間計画は、計画通り予算 がつかない場合もあるが、指示された予算の範囲で県知事の権限で優先順位をつけて 実行する。

#### 3. コロオ

2ヵ月に一回開催。現状の議題は①電力供給の問題:今後3年内に解決を目指す、②水供給問題:河に水は充分あるが浄水設備等が不足している。今後、金融の問題も話題になろう。他の地方に比べ南部では金融危機の影響が少なかった。

#### 4. 近隣県とのCoordination

地域の知事が集まることはない。

#### 5. 県産業の特徴

県内には18のAMPHURと131のTAMBON、1,042のムバンがあり、人口は837千人。県の産業は、農業、漁業、鉱業等で、農業は北部では米作、南部はココナツ(12バーツ/個)が盛ん。

大きな関心事は、銀行の貸出しが行われないことである。大きな問題であり、中央政府が解決すべきである。企業は何とか資金繰りをつけているようであるが、実態は良く知らない。なお、ゴムの木製家具製造業者が潰れた話を聞いた。

県産業上の課題は、農業開発(ゴム生産:工業用ゴム、コンドーム、手袋)とサムイ 島の観光開発である。

#### 6. クラスター

クラスターの話は3年前にあった。これはChumpornのTCCが提唱したもので、①Surat Thani、Nakorn Si Thammarat、Krabi、Pang-nga、Phuketを南部海岸地域(Southern Seaboard)としプーケットとナコーン間にLand Bridgeを共同して建設する、②Prajuab、Ranong、Chumporn、Rachaburi、Petchburi、Kanchaburiを西部海岸としてまとめラチャブリで港を利用する、というものである。この考え方は土地保全と原材料の相互補完では有効であるが、ラチャブリの発電所が稼動することを前提にしていたことに加え、経済危機の影響もあり、凍結されたままである。NESDBの考えについてはまだ議論をしていない。

#### 7. その他

工業団地は付近住民の反対で、新たな土地を探すことになった。ランプーン、ラヨーンでの公害の話を聞いた住民は、タピ河の水質汚染を気にしており政府の汚染対策を 信頼していないからである。河の汚染は漁業 (エピ、カキの養殖) に影響する。

第8次国家経済社会開発計画に特に大きな変化は起きていない。地域開発について県独自のものは特にない。NESDBの指示に従う。

7-2 スラー・タニーP10

1999年5月24日

#### 面談者

Mr. Supot Wongsampan、所長

#### 序論

ある鉱山会社が石膏採掘のためボーリングをしていたところ、地下 5 4 MをよりH<sub>2</sub>S (2 億年前ぐらいに出来たもの)が自然噴出する事故があった。ガスの拡散範囲は 3 KM<sup>2</sup>におよび 1 村全体が避難、幼児 1 人が死亡、 1 人が重体、30人が入院している。この事故処理に忙殺されていて、DIPからの書簡を読んでいない。従ってJICAコンサルタントの訪問目的も知らない。面談する予定もしていなっかった。

#### 1. 組織構成・人員

事務所は約30人、Sectionは①Planning、②Industrial Promotion、③Industry Inspection、④Mineral Resourcesの4つである。

#### 2. 県産業の特徴

①ゴム:原料から製品までの産業連関は一応完成。

タイ全体の業界動向としては、自動車用ゴム製造工場が東海岸に出来ている。

#### ②パーム油精製

消費財製品として石鹸製造会社等もある。当地のただ1社の精製会社は、オーナーが他の事業で失敗し資金繰りに問題を起こし、ここ3ヵ月ほど操業をストップしている。 ③海産物(エビ、蟹、貝等)加工は上手く行っている。

工場団地として4000ライの土地を特定したが、住民の反対で頓挫している。代替地を 採すことが困難なら、政府所有地をリースすることはそれほど難しくはない。問題は、 団地開発コストを誰が負担するかである。1997年の経済危機以降新規進出が止まって おり、そのような状況下で団地を開発して開発費用が回収できるのかが問題である。

倒産は余りない。サンパラテックという会社が生産が1/4に落ち実質的に閉鎖した。 既述のパームオイルの精製会社が操業を停止している。Ruang Utai Suratthani(1991) Co., Ltd. の操業が70%に落ち、Sian-Risoに吸収されると聞いている。

Land Bridge構想により今年1月よりハイウェイの建設が内陸部で開始された。全長200 km (Nakhon Si Thammarat県北部~Phangnga県中央部)。パイプライン、鉄道は未着手。

#### 3. クラスター

本構想に付いては知らなかった。Pattalung県はスラー・タニーと県境を接しておらず、 Songkhla県のグループに入った方が良いのではないか。

#### 4. その他

SIFCと特に協力し合うような関係にはない。IPCと共同してSIFCに関するセミナーをやったぐらいである。当事務所は本来的に、ライセンス発行や公害問題等に対処するのを任務と考えている。

P10は政府施策の実施が主体で、IPCはFinance、Training等が主体である。Trainingについては予算の出所が違うだけで、やっていることは同じとも言える。P10では技術教育と経営に関するセミナー、教育、ミーティングを行っている。経営については経理、

経費削減、安全対策等について実施している。

コロオは、上手く行っている。最近の議題として、①インダストリアルソーン:地域 指定には知事がAMPUR代表と会議を持つ必要があるが伸び伸びになっている。特に問題 がある訳ではなく、行政上の遅れである。②労働者の技術訓練:訓練のためのコンサ ルタント確保の問題がある。どの様な訓練を必要とするかは企業により異なる。③中 小企業支援資金: SME Fundより資金援助を受けたのは当県では1社のみである。県内の 企業数からして余りに少なすぎる。

7-3 IPC

1999年5月24日

而談者

Miss. Nisakorn Jungjarcontham、所長

#### 1. 組織構成・人員

事務所組織は、①Administration、②Industrial Technology、③Cottageの3セクションより成る。事務所には38人、他県に3人常駐者がいる。担当地域は7県(Pohuket、Pang-nga、Krabi、Trang、Surat Tani、Chumporn、Ranong)、所長は毎週各県に出かけている。

#### 2. 活動

業務は①Training、②Consultationが中心。①では経営と技術に分かれ、経営ではISO取得支援(現状、まだ一件も実績なし、従って支援のための詳しい条件は知らない)、5 S指導(経営品質向上支援、2日前にJICA専門家が到着した)、技術では、例えば木工技術の向上を指導している。②では、資金調達や技術に関する基礎データの整理を行う。MIDI等とも接触している。また、専門家を派遣する際はConsultation Fundより400千パーツ/年・社を限度として費用の50%までが補助される。他に、③Cottage & Handicraft 支援がある。当地にはバティック製作などの手工業がありその支援をしている。バンコク等で商品展示会が開かれる際、製作業者が出向いてマーケティングをすることへの支援をしている。本業務は共同体、村の振興支援として捉えている。

Revolving Fundは、Collage & Handicraft産業が対象であり、1百万パーツまで貸出せるが、IPC所長の貸出権限は100千パーツまでで無担保、利率は年6%である。但し4等級以上の公務員2人の個人保証を必要とする。貸出実行は県予算局を通じて行う。 返済は貯蓄銀行を通じて送金させる。NPLは10%前後でDIP平均の12%より低い。現在

貸出し残は5百万バーツ、180口座である。当IPCでは4年前より開始した。

#### 3. 県産業の特徴

景気の低迷で工場の新設のスピードが鈍っている。担当地域の産業は農業 (ゴム、パーム油) 及び関連が中心で輸出をかなり行っている。その他、海産物関連 (エピ、蟹やその低詰加工) がある。ただ細かい数字は各地P10でないと分からない。

#### 4. クラスター

本構想は知らなかった。NESDBの分類方法に特に異存はない。

#### 5. 問題意識

現状、当地の産業で危機に陥っているところはそれほどない。ただ、SMEに対して短期的には金融支援を、長期的には経営訓練をしなければいけない。

#### 6. その他

当地にはクンタイ銀行、IFCTとも支店があり、来月にはSIFCが当ビル内に支店を開く予定。そのためのセミナーの開催協力を担当地域内2ヶ所で行った。支店規模等は聞いていない。SIFCの貸出は変動金利でMIRプラス0.5から1.0、2.0等、借入人の業態により様々である。SIFC利用者には借入申込書作成の支援をしている。上記政府系金融機関との協働は借入人の業態によりCollage関連ならRevolving Facilityを、小規模企業ならSIFCをと使い分け、金融アドバイスを行っている。

#### 7-4 スラー・タニーFTI

1999年5月24日

#### 面談者

Mr. Pichayapan Suwannarat、会長

#### 1. 会員数・構成

1989年に設立、現在31社が加入、委員会は17人で構成している。加入社数は変らないものの中身が入れ替わり、以前は大企業10社、中小20社の割合だったが最近は大企業25社、中小5社になっている。加入対象企業は県下に約100社(全企業数は669社)あるが、現状の会員会社に比較して規模が小さく、売上100百万パーツ以下のものが多い。現状では加入企業が少なく、地域代表とは言いがたい。問題は、①会員費が高いこと。会員費は、以下のとおり加入企業の総収入で計算される。

総収入

年会費

1~ 50百万バーツ	3,000千バーツ/年
50~ 100	4, 400
100~ 200	6, 800
200~ 500	8, 000
500~1,000	11,000
1,000~1,500	12, 000
1, 500~2, 000	17, 000
2,000以上	20, 000

98年に上記の通り改訂されたが、地域により必ずしもこの計算式に従っていないところもある。なお、2,000千パーツまでは地域FTIの収入になりそれ以上の部分はFTI本部の収入になる。②FTI/本部の施策が大企業寄りになっており、中小企業にとり加入メリットが余り無いこと。

#### 2. 面談者経営企業の業種

主な役員の事業は、会長:LATEX製造(従業員は35人。売上げは好調とのことであるが 実額は教えてくれず)、副会長:ゴム製造、パーム油製造、陶器製造、自動車部品(ゴム系統)製造である。会員には日系とのJY (Siam-Riso Wood Products Co., Ltd.)が 1社(家具製造)加入している。なおChip WoodではRuang Utai Suratthani (1991) Co., Ltd.という会社があり、木を乾燥させて上記家具会社に販売するとのこと。両者のタイ側出資者は同じとのこと。

#### 3. 県産業の特徴

LATEX製造、自動車部品(ゴム系統)製造、その他ゴム製品製造、パーム油製造、陶器製造、仮詰製造等である。

当地では労働力に問題はなく、大都市に行く人は少ない。従前、教育を受けた人が都会に出ていたが今は少なくなった。

工業団地 (IEATが運営管理予定) へは企業の多くは入りたがらない。理由は、団地に対する公害関連の政府規制が厳しいので入居すると公害関連費用を払わざるを得ずコスト高になるからである。現状企業は団地には入らず公害対策を自社で処理しているが、現実にはEPA (Environmental Protection Agency) の基準を満たしていない。この件でFTIとしてのグループ対応はしていない。

#### 4. 問題認識

A 工業団地 (IEAT関連) は入居費が高く当面実現しそうに無い。従って今やるべき事

は工業地域と住居地域とを分ける事である。どのような産業グループに区分けする かは現状問題ではない。

B. 電力供給の安定化。

#### 5. 産業の展望

ゴム生産の拡大(量的拡大と川下への進出)が挙げられる。ゴム園の原料供給能力は充分にあるが、マーケットが縮小したため、政府が価格維持のための買支えを行い200千トンの在庫を抱えている。ゴム生産は本来輸入代替を目的として始まったが、現状は90%がLatexやSmoke Sheet Rubber等原材料として輸出されており、10%だけが第2次原料または最終製品として国内販売される。将来は国内を30%、輸出を70%としたい。販売はバンコクの仲介業者を通じている。ゴム製品の値崩れは供給過多による。価格は25パーツ/kgであったものが16~17パーツ/kgに下がり、パーツの対ドル値下がり以上の下落である。インドネシア、マレーシアからの市場への供給が多い。

#### 6. その他

SIFCとは少なくとも当地のFTIは協力したことはない。

コロオでの主な議題は、電力料金問題と、電力供給の安定化である。前者は 1 KW55.75 スタンから 1 KW20スタンに下がり一応解決した。後者については、月に2~3回事前連絡なしの停電があり、仕事が出来なくても出勤してきた従業員には給与を払わざるを得ないため、コストアップ要因になっている。6月8日にも会議を持つ予定。

7-5 スラー・タニーTCC

1999年5月24日

#### 面談者

- Mr. Chatuporn Watcharanat、Surat Seafood Co., Lid.社長
- Mr. Satorn Lueangpalipat、会頭
- Mr. Sutat Learsmanorain
- Mr. Ophal Siriwet
- Mr. Thanarak Phongpetra, Sourthen Plam (1978) Co., Ltd.

#### 1. 会員数・構成

1983年に設立、メンバー企業は240社、うち外資との合弁が5社以上(英国、米国、マレーシア、日本)ある。多くは商業関係であり、製造業は70社以上が加入、全体にSME

が多い。

#### 2. 活動

TCCの役割は、①商業の振興と紛争の解決(会員、非会員を問わず解決に協力)、②産業振興:具体的には各種基礎データ(当地産出の原材料やビジネスに関するデータ)を整理し、会員のビジネスのマッチングに利用したり、外部投資家に配り投資促進に役立てる、③メンバー会社の利益保護のための外部との交渉(例:停電問題、税金)である。

近隣県(Pohuket、Pang-nga、Krabi、Nakon Si Tammarat、Surat Thani)のTCCとは2カ月に一回会議を持っている。議題は観光開発等。TCC/バンコクと当地TCCは共に法律上独立体であり、彼らの言うことをあまり気にせずに運営している。

#### 3. コロオ

有益性は知事による。現知事は2ヵ月に一回開催しておりまずまずである。ただ、開催は知事の都合で決められるので、事務段階の知事室とFTI、TCCの事務局とが上手くセットする必要がある。話題は、①電気等の公共サービス、②人材問題:スラー・タニーに教育大学はあるが工業大学はない。ソンクラー大学スラー・タニー校に工学部を設けようと土地は手配したが予算が付かず学生が募集できていない。また農業、水産業関係の学部も無い。県に原則2校づつ技能者養成の高校はあるが、技術者要請学校は無い。更に、サムイ島を始め観光資源は豊富でホテルは1万の部屋数を誇るが、観光人材を養成する学校がなくサービスが行き届いていない。③政府の各種規制:前よりは良くなったが、生産に関連する各種規制が残っておりやりにくい。何年も前から言われているONE STOPサービスなどは、お題目だけである。例えば、IFCT、BOIとも当地に支店を作ったが申込書を集めるだけで結局バンコクへ送るため、かえって時間がかかる。

#### 4. クラスター

NESDBのクラスター構想は会議等で一応は知っている。パッタルン県はスラー・タニーとは県境を接しておらず他のグループに入る方が良いと思う。その他の県は構想通りで良いだろう。①他県が半径200km以内に入りスラー・タニーはその中心となりうる。②タイ湾より天然ガスが採掘され、エネルギーを近隣県に配給できる。③Land Bridge構想上も良い。

Land Bridge構想:タイ湾側とアンダマンとを高速道路、鉄道で結ぶと共に、ガスパイプラインの設置やガス精製を行うという総合プロジェクト。内陸部では工事がスター

ト。両海岸部は環境の問題があり未決定。2年以内完工目標。なお、4年ほど前にスラー・タニー~プーケット間の鉄道建設構想が持ち上がったが今は動いていない。

県のグループ分けについて、厚生省、内務省、司法省、教育省などは同じ様な分け方にしている。ビジネスでのルールピングは臨機応変で良いのではないか。

#### 5. 県産業の特徴

調達サイドではバンコクからが50%、当地調達が40~50%である。建設資材などは殆どバンコクより調達し、販売は80%がパンコクを通じる。主なものは、海産物、LATBX、パーム油、鉱石等である。なお石膏は三菱商事に直接輸出している。

労働者の数的には問題ない。タイ南部地方は米作が少なく、ゴム園などが多いので労働力に季節性はない。

当地は工業化区分ソーン3に指定されており税制のメリットはある。

なお、10年前にJICAがスラー・タニーの総合都市開発のスタディをしたが知事が替わり、新知事は計画に熱心でなくなりうやむやになった。スタディで示されたていた飛行場近辺での工業団地造成は、今ではその辺りの都市化が進んでしまった。

#### 6. 問題認識

交通の便が悪い。現状止む無く道路を使っているが、ハイウェーがなく、鉄道輸送は 時間が懸かり過ぎる。ただ当地の貨物量はそれ程多くなく国際港を持とうとは思わな い。4年前に東海岸までトラック輸送のフェリーを周航させる計画があったが立ち消 えになった。

農業、漁業での生産量が少ないこと。規模が小さく、安定的に利益を生む規模になっていない。

産業についてのマスタープランが無く、どの産業も中小の生産者のままであり、また 水、電力に付いても供給が充分ではない。技術開発への取り組みも不充分である。

工業団地を作るには大きな土地が必要だが、民間にそれだけ大きな土地を提供出来る者はない。団地があれば、現在町中にある工場が移転できる。政府の土地について、 売却は不可でも、せめてリースをしてくれると助かるのだが、話し合いははかどっていない。

#### 7. その他

FTIに入る企業が少ないのは、加入が義務づけられていないからである。それに引き換え、製造ライセンスを取るには、関連業界団体 (例えばMineral Resources Association) に加入せねばならない。FTIとの協力関係に付いては、殆どのFTIメンバーはTCC会員でもあり、改めて協議することもない。TCCの方がメンバー会社の事業が観光、商業、金融、農業関連、漁業関連、住宅建設と多岐に亘っている。

7-6 Von Bundit Co., Ltd.,

1999年5月25日

#### 面談者

Mr. Payungsak Kerdvongbundit, Executive Chairman

Mr. Tan Ngoh Tong

#### 1. 概要

1988年の設立で、株式は上場はしておらず、一族が所有している。プーケットで45年前に父が事業を始めたが、島が開発され原材料の入手が困難になったので当地へ移ってきた。もう一つ当工場より大きい工場がある。

生産量は、1988年RSS4,000トン、STR (Smoke Train Rubber) -、Latex10,000トン、1998年 RSS21,000トン、STR (Smoke Train Rubber) 12,000トン、Latex10,000トン、1999年 (予想) RSS21,000トン、STR (Smoke Train Rubber) 21,000トン、Latex10,000トンである。

従業員は約2千人で、80%がスラー・タニー出身、20%が近隣県からである。手作業が多く女性が大半を占める。水で濡れる仕事をllard、Dirty Jobとしているが、その労働者の大半は当県より、一部はナコン県より来ている。今は工場に働きに来ている者も、ゴム原材料の値段が上がるとゴム園に流れてします。彼らにとっては、どちらもゴムに関係した仕事であり、特に違和感もなく、少しでも賃金の良い方で働こうとする。数年前まではタイ北部の人間も雇っていたが、帰ったきり戻ってこない。仕事上、訓練は要るが、少しの訓練で慣れる。一部の技能者、技術者には2~3年訓練を要する。景気の良かった時期は、訓練を終えるとバンコクへ行ってしまい技能者、技術者確保が大変であった。

労働者の離職率は10%はある。彼らは日銭を稼ぎに来ているのであり、ゴム園でも工

場でもどちらでも働ければ良いのである。中間管理層についても、新卒を採用しても すぐパンコクへ行きたがる。

販売先はグッドドイヤー、ブリジストン、横浜タイヤ、住友ゴム、オーツタイヤ、ミシェランン等大手で約25社である。売上の95%は輸出している。

ゴム原料は当地ディーラーより調達している。原料は200余りのディーラーから買う。 ゴム園主の98%は25ライ以下の中小業者である。同業はタイに50社以上ある。なお、 当社の売り上げは60億パーツ、敷地面積は50エーカーである。

#### 2. 事業上の問題

ピーク時(1987~1988、1996年)には1,900ドル/トンしていた売り値が現在は580ドルに落ちている。ゴム原材料値段も落ちており、18パーツ/kgである。ゴム園主としても、最低23パーツはしないと充分な収益が出ないでないであろう。下落原因は、値決めが産出国(タイ、マレーシア、インドネシア等)通貨(バーツ等)の換算レートをもってして決められたドル価格にされており、通貨危機でパーツ等が切り下がるとそれだけドル価格が下がる。消費国(米国、EU、日本等)はドル価格での安定化に賛同してくれない。従来の価格決定方式についての共同合意は崩れたままの状態である。

機械は主にマレーシア製を、部品はタイ製を使用している。

輸出は一旦バンコクに輸送して行うので大変コストが懸かる。従来はトラック輸送をしていたが、工場ーバンコク間、バンコクー港間での荷物の積み下し時に雨に濡れたりすると晶質が落ちるのでコンテナ輸送に替えた。しかし、スラー・タニーからバンコクの港までの輸送に関して、港にコンテナ輸送設備はなく自社で手配した。また、先月よりコンテナの鉄道輸送も始めたが、駅は小さく当然コンテナ設備も無い。新たなコンテナ専門駅の建設を交渉中である。本来インフラ整備は政府の仕事のはずであるが、何もしてくれない。地域には約10社程天然ゴム製造業者があるが、彼らも殆どがバンコクまで輸送してしから輸出しているが、規模が小さいのでトラック輸送で何とか間に合い、コストの懸かるコンテナ輸送には関心を示さない。地域の議題として取り上げようにも、サポートをしてくれない。

停電は月に25回以上起こる。大半は1~2分だが、機械が一旦止まると再立ち上げに30分以上かかる。電力庁の地方事務所に文句を言っているが動きは遅い。また、ケーブルが良くなく、風や大雨でショートが起こる。配線が家庭用と工場用途が同じ経路を

通っていることも問題である。

環境問題としては、工業指定区域がないことである。自社で環境保全をしなければならないが、些細なことでも住民より苦情が出る。例えば、工場排水を処理して流しても、下流で趣味の魚つりが出来なくなったとの苦情が来る。とにかく住民は近くに工場ができるのを好まない。

#### 3. 第8次国家経済社会開発計画

ISO9002を昨年取得した。近辺で他に取得した会社は4社である。一社はオーストラリア系の外資でコンドームを造っている。ISO取得にはTIS (Thai Institute of Standard)よりコンサルタント派遣の支援があった。

#### 4. 今後の発展計画

川下製品の開発である。ゴム原料しか製造経験が無く、川下商品開発機会を探している。R&Dが必要であるが、Thai Rubber Associationは何かをやってくれる訳ではない。タイ南部にブリジストンが原料財工場を作ると聞いているが、我々が消費財マーケットに進出する前に、川上に来るのは止めて欲しい。

7-7 Pan Asia (1981) Co. Ltd.

1999年5月25日

#### 面談者

Mr. Anan Triprakong, Plant Manager Mrs. Auchara Triprakong, Asst. to Plant Manager Administration

#### 1. 概要

工場設立は1980年で、Asian Food Industryとして操業を開始したが、翌年現会社名に替えた。当社はバンコク資本であり、上場はしていない。本社はバンコクにあり、Marketing、Financing、Shippingを担当し、約30人いる。

業務はエビ、かに、貝等の缶詰製造で、売上げは年間800百万パーツである。製造には 漁業省の許可が必要で、販売は殆どが商社経由である。

商品開発は当地にR&D部門を置きやっている。錫からアルミ缶に替えたり、缶を開け易く工夫したり、調理法を工夫して付加価値の高いものを作ったりしている。修士課程修了者を中心に7人かかえ、10年来R&Dに携わらせているが処遇には工夫を凝らしてい

る。

#### 2. 労働力

当工場の従業員は800人で(男10%、女90%)、男は技術者が主体で機械の運転等に従事している。全てが当地採用である。従前は転職率が10~15%もあったが、経済の落ち込みのせいか現状は5%になっている。給与は日給制が8割、月給制が2割である。海産物の受け入れ時の品質のより分けや(QC部が担当)、調理、保管には経験を要し、業務の95%は単純労働とはいかない。その分長く務めて経験を積む必要があるが、日給制が特に支障にはなっていない。

HACCP (HASA Analysis Critical Control Point) を遵守して運営している。食品加工には欠かせない基準で米国、日本へ輸出の時はクリアーする必要あり、毎日5~10分ミーティングしている。その際12人のマネジャーが必ず何か話すことになっている。また、社内教育のため3ヵ月に1本の割合でビデオ教育もしている。

#### 3. 原材料等調達

魚、エビ、かに、貝類は100%調達国内であり、買い入れは仲買人より買う。仲買人は漁師を様々な面で助けており当社が直接漁師と接することは不可能である。ただし、不漁の時は米国、アイスランド等よりも買う。するとバンコクからコンテナコストをかけて当地に運び、加工し、またバンコクへで出荷することになる。製品のバンコクへのトラック輸送には8~10時間かかる。また缶メーカーが当地にはなく、缶はバンコクより購入している。

#### 4. 工場進出理由

ソンクラーには加工メーカーが15社もあるので缶メーカーもある。 農産、水産関連学部はソンクラの大学の本校にはあり、化学関連部もある。 それでも当地に工場を置いているのは、魚介類が近くで取れるので鮮度が落ちずに、すぐ加工処理ができるメリットがあるからである。

#### 5. その他

同業者は10年前は100社ほどあったが、経営が下手であったこと、国際競争に勝てなかったことより、現在では30社程度に減った。近辺では同業が3工場あり全てパンコク資本である。

タイ政府は特にサポートもしてくれないのに、先進国の要請にばかり耳を傾け規制を 厳しくするので、でメーカーにとってコスト高ばかりになっている。 GSP (General Special Preference)が2年前に切れ、今年より輸入国で一般並みの税 (24%) がかかるようになったのでEU向けは従来の30%から3%に落ち込んだ。その他の売り先は日本の他米国、カナダである。

TCCにはパンコクと当地と両方に入っている。加工協会はパンコクのみにある。

14クラスターの事は知らない

7-8 Standard Edible Oil Co., Ltd.

1999年5月26日

面談者

Mr. Jedsasa Tweesubchai, Acct. Manager

#### 1. 概要

オーナーはプーケットのタイ資本のCnientek Brothers (CB Group)で、天然ゴム製造が主力事業であるが、11年前に政府 (BIO) の奨励策をうけバーム油製造業に進出した。その際IFCTよりも資金調達をした。日産200mトン。販売額はノーコメント。関連会社にパッキングの会社が、ありパーム油を袋詰めしてマーケットに卸している。ブランド名はNARA (缶入)、PLOY (袋入り)。業況は順調であるが2年前にはトラブルがあった。エルニーニョ現象、洪水、資金繰りである。

従業員は、全体で150人(90人が女性、60人が男性)いる。技術者は足りている。またマレーシアより技術アドバイザー(謝礼月8000バーツ)を受け入れ技術向上に努めている。従業員の転職は殆どない。理由は業務が機械化されており仕事が楽で、給与もReasonableだからである。

原料購入は夕イ南部より購入している。関連会社にThai Palm Developmentというプランテーション経営会社(日産300Mトン)がソンクラ県にありそこから必要量の約30%、月1,000トンを買っている。原料輸送はトラックで0.35バーツ/kgである。残り70%は近隣県(スラー・タニー、チュンポン、クラビー等)のプランテーション15社から購入している。原料買い価格は2.75バーツ/kgと決められているが、実際には収穫最盛期になると市場価格は1.9バーツ(現状)に下がる。プランテーションではキロ当たり1.8バーツ以上なら利益が出よう。また、政府はバーム油1ビン当たりの売り価格を33バーツとしている。

販売は、全てタイ国内売りで、販売先は20~30社(全てバンコクかその近辺)あるが、 販売先の業種は食品加工、飼料加工、消費財製造等多岐に亘る。

製品:原パーム油から精製油が94%(そのままアイスクリーム、食用に使用)、副産品が5% (Feed Mill、化学会社向け)、滓が1%である。さらに精製油を精製すると0leinが75%、副産品としてSteartnが25%取れる。

#### 2. 業界

国内には15社あり、当社とチュウボン社/チュウボン県を除いて全てバンコク近く消費地に近い所にある。パーム油ではマレーシアがリーダー格で日産2千トン、タイでは1千~1.5千トンを生産している。

#### 3. 当地進出理由

原料が直ぐ近くあり原料輸送コストが廉いことである。ただ進出後気が付いたことは、 マレーシア製の安いパーム油(但し、少し濁っている)が密輸入されており、特にタ イ南部地方ではタイ製品が売り難いことである。ただ密輸は減りつつはある。

#### 4. 政府支援

価格支持があることぐらいである。

#### 5. 将来性

需要が供給の40~50%以上回っていること、利用の幅が大きいことである。最近はコスメティック、食用のみならずゴム製造や塗料にも使用されている。

政府は、マレーシがやっているようなゴム園(ゴムは値動きが激しい)からパームブランテーションへの転換奨励策等はっきりした施策を打ち出すべきである。

#### 6. 問題点

①昨年タイ政府が輸出を解禁したため、業者が在庫をマレーシアに売ってしまい品不 足になった。

②政府は数年前VATを導入したが、支持価格はVAT込みの値段であり、一方、原油はネットの値段でありVATの転嫁が出来ないことである。

#### 7. その他

クラスターのことは少しは知っている。

7-9 Ruang Utai Suratthani (1991) Co., Ltd.

1999年5月26日

面談者

Mr. Nopadol Srilomsak

#### 1. 概要

沿革は他の地方出身のオーナーがウドーン・タニーで事業を始め各地に工場を設立し、 当地にも工場進出したものである。進出理由は、①原材料に近いこと(バンコクまで 原木を運ぶと品質が低下するし、原材受け入れ時の検査が容易)、②工業地域指定が ない当地では工場建設が色々わずわらしいが、オーナーが土地を持っていたことであ る。ウドーン・タニー、ソンクラーにもグループの工場があり当工場と同じ業務をし ている。本社工場と合わせ4工場あるが、法人格はそれぞれ別である。

Siam RisoはRuagu Taiと伊藤忠とのJYである。出資比率はRuagu Taiが49%、伊藤忠が51%であり、4ヶ月前からの試運転を始めた所である。従ってRuagu Taiからの現材料供給はまだ殆どない。

業務はゴムの木を蒸し乾燥させて板にすることで、乾燥板はバンコク近くのバトウタニの本社に送る。日に4回21トントラックがバンコクへ出ており、12時間かかっていいるが、運送上の特に問題があるとは思っていない。

川下事業を2年前までやっていたが不況で需要が減り、バンコクに集中した。当地の同業他社では受注ベースで川下産業に進出している。

本社工場ではテーブル板(売り上げの40%)や床板(同60%、その他階段板も作っている)に加工し、100%日本に輸出(バイヤーは伊藤忠:テーブル板…全売上げの40%、ニッシン:床板…同60%)している。

従業員は380人で、うちSkilled Workerが40%であり足りている。従業員の70%は当地出身、30%は他県より来ている。過去3年の離職率平均は15%~20%であるが特に問題とは思っていない。ゴムや米の収穫時期には辞める率は10%~15%あるが、収穫期が過ぎると大半が帰ってくるので問題ない。給与は月2回払いと、1回払いとが半々である。

原材料の供給は充分である。大口は政府関連機関より買い入れ、小口は地域のプロー

カーまたはゴム園主より直接買い、取引先は約50社ある。 機械は西ドイツ、日本、台湾製である。バンド鋸など簡単なものだけがタイ製である。

#### 2. 金融機関

IFCTとバンコクバンクを使用している。IFCTは設備資金のみで利用しているが、彼らのサービスに特に問題はない。

#### 3. クラスター

14クラスターの話は知らない。Pangalangが入ることには問題ない。県境を接していなくても原材料資源の融通は有益である。

#### 4. 業界

同業者は当地に3社、Particle製造はヤミソ、バンチャイ、サンパラルの3社である。

#### 5. 将来性

Fancy Woodを開発すれば将来性はある。台湾、中国への輸出も考えられる。。当地には原材料供給能力が充分あり、現実にFancy Wood関連で1社進出してくるとのことである。

#### 6. その他

当地のTCCに入っており、FTIにも加入申請申である。

FTIから特別な支援が得られるとは思っていないが、ゴム原材料の情報収集等で役立つ。

環境問題も特にない。7年前に廃液に化学物質が混じっているとクレームを受けたが無 実と分かった。

政府に対する注文は特にないが、輸出が100%なので為替の安定化を図って欲しい。

## 7-10 Industrial Finance Corporation of Thailand

1999年5月26日

#### 面談者

Mr. Pattarapong Kongcharoen. Assistant Regional Manager Miss. Pratanporn Pimsen

#### 1. 概要

支店設立は1986年、人員は24人、貸出資産は40億パーツ、取引先は70社の内、中堅(資産100百万パーツ以上~500百万パーツ未満)は27社、小企業(資産100百万パーツ未満)が43社であり、大企業との取引はない。支店規模は11支店中、中より少し上である。 支店では産業別残高のデータはなく、県別残高はある。

#### 2. 業務

特定プロジェクトに必要な短期貸、0/Dも扱っている。支店の主な仕事は中小企業への アドバイスや顧客投資計画の妥当性を検討することである。

#### 3. 担当地域

Ranong、Chumporn、Pohuket、Pang-nga、Surat Thaniの 5 県である。 うちRanong、Chumporn の 2 県には 2 年前に支店が出来ている。

#### 4. 貸出権限

支店長権限は10百万パーツまでで、それ以上は本店決済である。貸出は、長期貸のみ だけでない。

#### 5. SIFC

協力関係を尋ねるも明確な返答なし。

#### 6. 当地の企業の抱える問題

①資金繰り、ただし企業による、②建設業、不動産業の不振、③天然ゴム製造業では 技術力が不充分でマレーシアの支援を仰いでいること、また支払いは現金で売り掛け が1ヵ月から1.5ヵ月あり資金繰りに苦しんでいること、④観光業では観光客自体は増 えているが客がコストに厳しくなったこと、ホテル業への外資の進出が鈍っているこ と、である。

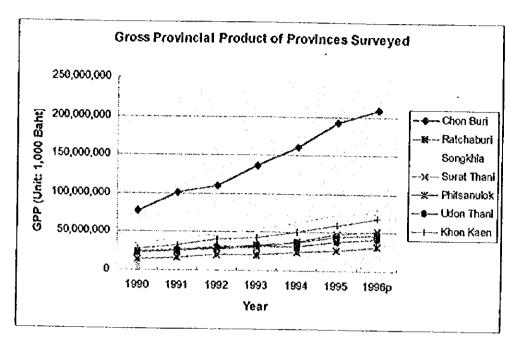
#### 7. 顧客開拓

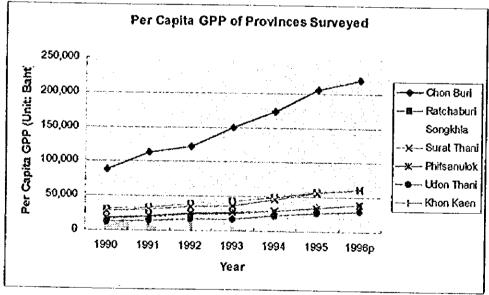
あらゆるソースを通じて開拓している。常時取引先を訪問しているオフィサーが10人 ほどおり、ほぼ毎週訪問している。但し1日に廻るのは1社程度である。

#### 8. 産業育成

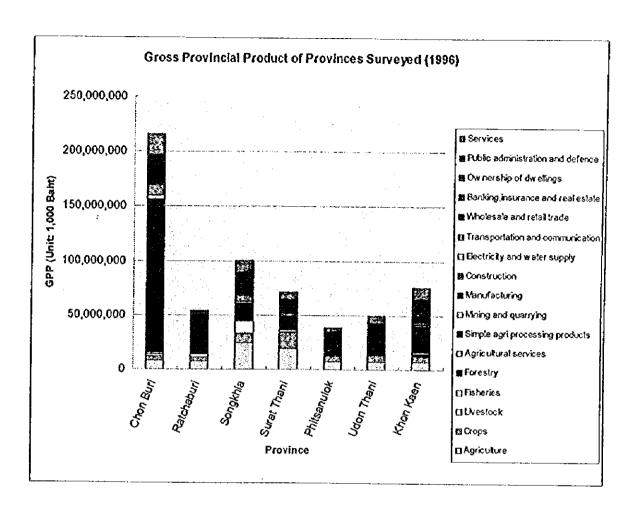
支店が力を入れている産業は天然ゴム、観光、漁業である。本店は食品加工、飲料業に全国的に力を入れている。

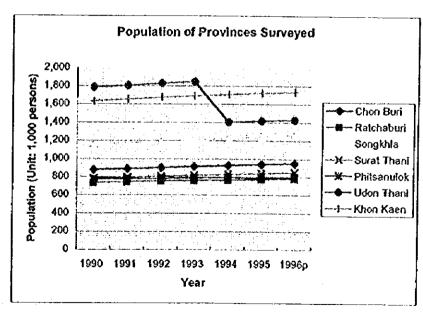
## Appendix





出所:NESDB





出所:NESDB

KHON KAEN UNIT:1,000 BAHT

1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996p
4.828.276	5,608,898	5,639,925	4,359,673	4,941,772	6,535,438	7,509,154
	3,885,618	3,848,787	2,701,447	3,074,264	4,257,902	5,076,839
	793,576	780,569	686,949	765,405	960,397	891,282
	110,523	114,438	145,259	177,092	226,862	316,960
29		202	221	839	797	273
309.387		337,698	296,384	349,916	391,503	404,382
		558,231	529,413	574,254	697,977	819,418
			910,453	1,013,528	1,031,642	1,161,407
			9,115,878	11,505,810	12,209,537	15,997,093
			4,644,120	5,733,908	7,700,939	8,078,989
		773,172	902,120	1,097,234	1,289,785	1,337,690
			2,350,413	2,502,212	2,827,096	3,023,739
			7,159,049	8,108,963	9,225,627	9,676,861
				3,244,188	3,840,183	4,399,572
					1,588,665	1,663,768
					3,347,744	4,233,504
			7,406,401		9,555,775	10,981,592
			43,533,643	50,691,853	59,152,431	68,063,369
					34,271	39,139
					1,726	1,739
	4,828,276 3,250,254 744,526 135,660 29 309,387 388,420 61,117 4,397,908 3,002,831 560,741 1,131,781 5,083,587 1,201,224 1,184,225 1,961,983 4,791,419 28,205,091 17,230	4,828,276 5,608,898 3,250,254 3,885,618 744,526 793,576 135,660 110,523 29 46,706 309,387 334,971 368,420 437,504 61,117 876,884 4,397,908 5,043,252 3,002,831 3,655,856 560,741 644,695 1,131,781 1,369,421 5,083,587 5,691,937 1,201,224 1,526,364 1,184,225 1,249,786 1,961,983 2,233,911 4,791,419 5,386,716 28,205,091 33,287,720 17,230 20,101	4,828,276 5,608,898 5,639,925 3,250,254 3,885,618 3,848,767 744,526 793,576 780,569 135,660 110,523 114,438 29 46,706 202 309,387 334,971 337,698 388,420 437,504 558,231 61,117 876,884 1,031,657 4,397,908 5,043,252 7,967,413 3,002,831 3,655,856 4,177,312 560,741 644,695 773,172 1,131,781 1,369,421 1,882,005 5,083,587 5,691,937 6,412,276 1,201,224 1,526,364 2,021,014 1,184,225 1,249,786 1,297,317 1,961,983 2,233,911 2,713,998 4,791,419 5,386,716 6,357,810 28,205,091 33,287,720 40,273,899 17,230 20,101 24,044	4,828,276 5,608,898 5,639,925 4,359,673 3,250,254 3,885,618 3,848,787 2,701,447 744,526 793,576 780,569 686,949 135,660 110,523 114,438 145,259 29 46,706 202 221 309,387 334,971 337,698 296,384 388,420 437,504 558,231 529,413 61,117 876,884 1,031,657 910,453 4,397,908 5,043,252 7,967,413 9,115,878 3,002,831 3,655,856 4,177,312 4,644,120 560,741 644,695 773,172 902,120 1,131,781 1,369,421 1,882,005 2,350,413 5,083,587 5,691,937 6,412,276 7,159,049 1,201,224 1,526,364 2,021,014 2,765,798 1,184,225 1,249,786 1,297,317 1,348,989 1,961,983 2,233,911 2,713,998 2,569,749 4,791,419 5,386,716 6,357,810 7,406,401 28,205,091 33,287,720 40,273,899 43,533,643	4,828,276         5,608,898         5,639,925         4,359,673         4,941,772           3,250,254         3,885,618         3,848,787         2,701,447         3,074,264           744,526         793,576         780,569         686,949         765,405           135,660         110,523         114,438         145,259         177,092           29         46,706         202         221         839           309,387         334,971         337,698         296,384         349,916           388,420         437,504         558,231         529,413         574,254           61,117         876,884         1,031,657         910,453         1,013,528           4,397,908         5,043,252         7,967,413         9,115,878         11,505,810           3,002,831         3,655,856         4,177,312         4,644,120         5,733,908           560,741         644,695         773,172         902,120         1,097,234           1,131,781         1,369,421         1,882,005         2,350,413         2,502,212           5,083,587         5,691,937         6,412,276         7,159,049         8,108,963           1,201,224         1,526,364         2,021,014         2,765,798	4,828,276         5,608,898         5,639,925         4,359,673         4,941,772         6,535,438           3,250,254         3,885,618         3,848,787         2,701,447         3,074,264         4,257,902           744,526         793,576         780,569         686,949         765,405         960,397           135,660         110,523         114,438         145,259         177,092         226,862           29         46,706         202         221         839         797           309,387         334,971         337,698         296,384         349,916         391,503           388,420         437,504         558,231         529,413         574,254         697,977           61,117         876,884         1,031,657         910,453         1,013,528         1,031,642           4,397,908         5,043,252         7,967,413         9,115,878         11,505,810         12,209,537           3,002,831         3,655,856         4,177,312         4,644,120         5,733,908         7,700,939           560,741         644,695         773,172         902,120         1,097,234         1,289,785           1,31,781         1,369,421         1,882,005         2,350,413         2,502,212

UDON THANI

UDON THANI

1000 1991 1992 1993 1994 1995 1996p

	1990	1991	1992	1993	1994	1995	Lagoh
Agriculture	6,345,766	6,879,751	7,325,108	5,681,085	5,151,138	6,636,601	7,588,399
Crops	4,557,801	4,913,327	5,229,789	3,837,289	3,690,197	4,786,126	5,445,288
Livestock	793,068	954,269	969,650	787,471	525,979	797,687	922,630
Fisheries	108,184	87,654	62,114	64,408	99,860	115,965	146,005
Forestry	2,754	55	308	2	421		1,963
Agricultural services	464,077	477,183	520,834	478,331	422,094	428,628	438,601
Simple agri processing products	419,882	447,263	542,413	513,584	412,587	508,195	633,912
Mining and quarrying	22,323	23,111	18,836	20,132	16,591	19,362	25,420
Manufacturing	2,048,388	2,375,118	2,650,486	2,649,137	2,820,764	3,909,711	4,638,619
Construction	1,581,591	1,890,882	1,929,676	1,998,896	2,756,777	3,416,520	4,064,814
Electricity and water supply	355,741	382,100	436,363	490,589	531,981	605,017	633,716
communication	974,267	1,221,844	1,947,831	1,895,374	2,030,768	2,337,757	2,473,500
Wholesale and retail trade	5,180,574	5,732,141	6,381,433	7,040,615	7,185,407	8,133,418	8,501,404
Banking, insurance and real estate		894,563	1,160,074	1,572,311	1,877,136	2,104,849	2,327,166
Ownership of dwellings	1,196,618	1,286,329	1,385,309	1,495,597	1,264,506	1,350,277	1,414,355
Public administration and defence			2,232,693	2,543,090	2,400,892	2,738,689	2,915,089
Services	3,339,511	3,886,514	4,747,202	5,727,881	5,074,076	6,437,243	7,582,348
GPP.	23,380,408	26,405,448	30,215,011	31,114,707	31,110,036	37,689,444	42,164,849
Per capita GPP.(BAHT)	13,091	14,613	16,529	16,837	22,174		29,527
Population(1,000 persons)	1,786		1,828	1,848	1,403	1,416	1,428

PHITSANULOK						UNIT:1,000 8	AHT
	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996p
Agriculture	3,577,671	4,268,882	5,371,475	4,035,093	4,664,978	5,111,309	7,187,717
Crops	2,709,390	3,325,080	4,308,533	2,987,569	3,541,815	3,882,736	5,635,712
Livestock	318,096	378,113	425,156	376,909	374,413	376,418	523,788
Fisheries	54,475	62,584	62,846	98,772	114,173	129,468	165,676
Forestry	0	o	0	0	0	0	155
Agricultural services	257,688	257,386	272,304	258,856	308,036	331,840	373,569
Simple agri processing products	238,022	245,719	302,635	312,987	326,541	390,847	488,817
Mining and quarrying	11,597	13,531	14,618	15,214	16,554	17,233	21,456
Manufacturing	945,463	1,037,606	1,203,478	1,474,597	1,690,225	2,311,611	2,339,915
Construction	1,483,557	1,776,645	2,214,365	2,553,138	3,119,379	3,461,919	4,444,706
Electricity and water supply	213,940	231,738	285,378	310,330	391,081	423,065	453,700
communication	811,788	826,487	861,432	1,065,290	1,202,660	1,399,150	1,621,120
Wholesale and retail trade	2,701,816	3,000,449	3,352,581	3,712,472	4,170,381	4,706,987	4,691,241
Banking,insurance and real estate	558,268	758,887	766,870	1,037,872	1,334,117	1,503,604	1,762,070
Ownership of dwellings	809,700	841,132	920,886	999,359	1,085,121	1,154,372	1,208,344
Public administration and defence	1,393,337	1,715,183	2,197,821	2,159,417	2,342,758	2,837,552	3,107,571
Services	1,948,161	2,224,350	2,667,954	3,144,605		4,075,133	
GPP.	14,455,298	16,694,890	19,856,858	20,507,387	23,474,715		
Per capita GPP.(BAHT)	18,749	21,486	25,392	26,058	29,640	33,922	39,410
Population(1,000 persons)	771	777	782	787	792	796	798

CHON BURI					UNIT:1	,000 BAHT	
	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996p
Agriculture	6,924,528	7,207,672	5,760,330	5,744,902	5,843,342	7,341,894	8,019,254
Crops	2,714,034	2,749,924	2,624,428	2,438,446	2,796,355	3,581,185	4,138,919
Liveslock	1,787,849	1,816,344	1,049,049	1,385,275	1,345,685	1,932,263	1,825,872
Fisheries	1,945,006	2,155,206	1,556,751	1,369,667	1,108,968	1,154,023	1,284,416
Forestry	2,333	0	192	0	<b>35</b> 5	0	111
Agricultural services	115,066	108,095	109,975	104,242	102,027	100,145	95,502
Simple agri processing products	360,240	378,103	419,935	447,272	489,952	574,278	674,434
Mining and quarrying	324,064	378,041	349,744	360,336	404,600	388,893	474,258
Manufacturing	32,848,262	50,856,565	57,326,390	78,409,803	96,728,458	121,965,363	130,456,133
Construction	6,959,596	9,475,794	9,268,379	10,307,625	10,668,168	9,191,621	9,403,029
Electricity and water supply	1,354,300	1,635,331	2,040,675	2,444,860	3,007,233	3,428,395	3,751,723
Transportation and communication	3,946,605	4,419,755	4,452,052	5,071,395	6,479,953	7,831,343	9,490,210
Wholesale and retail trade	7,134,593	8,033,584	9,101,476	10,218,926	11,971,322	14,158,007	15,512,273
Banking,insurance and real estate	2,910,997	2,907,379	3,567,285	4,657,746	5,047,730	5,631,723	5,846,649
Ownership of dwellings	1,397,354	1,622,628	1,887,969	2,035,582	2,175,004	2,417,260	2,652,775
Public administration and defence	2,006,552	2,289,817	2,786,490	2,250,092	1,931,252	2,361,017	2,549,018
Services	11,289,341	12,255,802	13,318,541	14,665,064	15,678,026	17,693,262	19,891,655
GPP.	77,096,191	101,092,368	109,859,331	136,166,331	159,935,088	192,408,779	208,046,977
Per capita GPP (BAHT)	87,909	113,715	121,930	149,142	172,716	205,127	218,997
Population(1,000 persons)	877	889	901	913	926	938	950

UNIT:1,000 BAHT RATCHABURI

TO TO TO TO TO							4000
	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996p
Agriculture	4,216,292	4,701,586	4,658,051	4,496,902	5,069,243	6,073,457	7,553,859
Crops	2,661,315	2,972,458	2,827,777	2,732,953	3,108,910	3,506,293	3,767,574
Livestock	932,457	1,021,034	1,029,174	873,526	960,581	1,458,200	2,593,601
Fisheries	63,213	62,878	59,532	82,739	94,143	116,395	165,123
Forestry	8,896	9,789	15,517	7,319	0	0	58
Agricultural services	142,702	149,989	151,133	143,274	154,143	152,508	150,311
Simple agri processing products	407,709	485,438	574,918	657,091	751,466	840,061	877,192
Mining and quarrying	422,375	546,434	569,940	679,500	664,757	675,014	867,903
Manufacturing	6,215,705	7,244,281	8,814,963	11,272,443	12,658,726	16,234,245	15,923,520
Construction	796,539	917,393	1,040,155	994,499	1,791,037	2,195,326	2,918,607
Electricity and water supply	645,089	792,000	988,572	1,128,978	1,119,002	1,164,514	1,030,495
communication	663,396	831,809	1,107,324	1,098,012	1,336,459	1,550,791	1,251,041
Wholesale and retail trade	3,572,863	3,993,432	4,490,953	5,005,203	5,667,939	6,439,909	6,734,481
Banking, insurance and real estate	931,054	950,709	1,340,388	1,816,200	1,876,125	2,161,178	2,454,287
Ownership of dwellings	961,005	1,013,439	1,062,801	1,116,934	1,181,428	1,267,697	1,353,250
Public administration and defence	1,018,363	1,164,919	1,420,066	1,571,892	1,724,982	2,021,999	
Services	2,854,882	3,181,043	3,468,502	3,741,833	3,970,799	4,707,036	4,803,014
GPP.	22,297,563	25,337,045	28,961,715	32,922,396	37,060,497	44,491,166	47,068,756
Per capita GPP.(BAHT)	30,296	34,055	38,513	43,376	48,319	57,482	60,345
Population(1,000 persons)	736	744	752	759	767	774	780

SONGKHLA						0001:1100 B	AMI
	1990	1991	1992	1993	1994	1995	19

SONGKHLA						UNIT:1,000 B/	\Н I
	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996р
Agriculture	10,287,791	14,101,306	16,136,119	18,414,319	21,189,504	24,173,640	24,775,418
Crops	3,326,541	3,405,281	4,318,682	3,958,736	5,687,204	8,223,237	8,302,684
Livestock	247,328	330,251	653,758	466,959	529,837	628,549	734,725
Fisheries	4,213,722	7,241,341	7,761,699	10,233,102	10,279,323	10,185,029	10,740,970
Forestry	156,498	271,914	104,931	8,932	54,496	28,039	230
Agricultural services	48,626	51,657	49,346	51,616	55,912	57,123	61,514
Simple agri processing products	2,295,076	2,800,862	3,247,703	3,694,974	4,582,732	5,051,663	4,935,295
Mining and quarrying	60,430	73,876	81,934	<b>80,99</b> 6	89,343	94,877	119,371
Manufacturing	1,708,562	2,022,857	2,202,318	2,559,004	2,812,717	3,956,085	<b>5,180,97</b> 5
Construction	3,359,901	3,855,465	4,808,734	4,304,242	6,050,824	7,195,752	6,037,189
Electricity and water supply	793,261	909,948	1,097,147	1,266,849	1,433,054	1,643,654	1,637,602
communication	3,501,399	3,646,174	3,775,118	4,186,352	4,726,529		5,767,216
Wholesale and retail trade	5,412,490	5,911,125	6,495,394	7,073,459	8,026,856	9,079,946	
Banking, insurance and real estate	1,879,343	2,023,466	2,586,675	3,337,964	4,407,438	5,190,478	5,782,685
Ownership of dwellings	1,076,610	1,221,908	1,286,630	1,401,204	1,538,361	1,747,393	
Public administration and defence	1,793,477	2,033,967	2,463,924	2,796,724	3,071,459	3,767,097	4,008,884
Services	4,178,913	4,891,327	5,906,549	7,018,646	7,957,458	10,119,439	
GPP.	34,052,177	40,691,419	46,840,543	52,439,760	61,303,542		
Per capita GPP.(BAHT)	29,636	34,928	39,628	43,700	50,290	58,419	
Population(1,000 persons)	1,149	1,165	1,182	1,200	1,219	1,237	1,254

SURAT THANK UNIT:1,000 BAHT

SURVIT TIVANT			_				
	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996p
Agriculture	8,799,500	9,735,784	10,809,574	10,413,081	14,667,862	18,953,140	19,201,599
Crops	6,290,599	6,716,557	8,060,663	7,433,306	10,868,234	14,732,910	14,765,576
Livestock	327,275	418,215	481,121	302,915	545,622	655,830	650,172
Fisheries	1,142,224	1,540,474	1,049,310	1,472,305	1,654,355	1,626,618	1,671,446
Forestry	55,180	6,613	24,299	0	0	0	135
Agricultural services	39,109	45,671	40,337	39,434	46,537	45,768	47,744
Simple agri processing products	945,113	1,008,254	1,153,844	1,165,121	1,553,114	1,892,014	2,066,526
Mining and quarrying	538,442	507,312	394,782	451,069	669,105	1,018,562	1,112,150
Manufacturing	2,523,936	2,670,092	2,739,873	2,743,481	3,144,557	3,809,052	4,515,977
Construction	1,157,935	1,305,506	1,542,276	1,353,252	2,247,517	2,923,577	4,431,503
Electricity and water supply	449,332	499,323	611,708	716,236	829,602	939,736	981,026
communication	930,666	1,048,531	1,289,073	1,662,278	1,877,885	2,387,509	2,714,127
Wholesale and retail trade	2,904,562	3,230,685	3,615,520	4,009,942	4,555,484	5,149,028	5,353,219
Banking,insurance and real estate	780,476	923,108	1,018,048	1,518,521	1,926,301	2,192,269	2,598,691
Ownership of dwellings	818,165	936,547	1,000,441	1,097,901	1,224,930	1,394,031	1,561,205
Public administration and defence	990,107	1,145,675	1,408,136	1,615,819	1,755,048	2,181,511	2,354,928
Services	2,448,394	2,947,946	3,589,369	4,330,978	5,310,745	6,462,744	7,251,121
GPP.	22,341,515	24,950,509	28,018,799	29,912,558	<b>38</b> ,209, <b>0</b> 36	47,411,159	52,075,547
Per capita GPP.(BAHT)	28,461	31,384	<b>34,76</b> 3	36,568	46,035	56,375	61,122
Population(1,000 persons)	785	795	806	818	830	841	852

		タイ国鉱工業プロジェクト形成基礎調査訪問先リスト		(地方7県訪問分)	1999年6月4日
		訪問先	目较验	西线路	救務內容(禁糧、売上、従採員等)
	1. ローソケーソミ 1.1 1.2 1.3	ローンケーン耐小 ローンケーンP10 ローンケーンIPC		到知事 表计第四数 1PC報题	額両25人 額図82人(Aアンパイト30人)
	4	コーンケーンFTI President他後属 コーンケーンTCC Ms Duangia Tongsopit 他多数 Khon Kean Fising Net Factory Co. Ltd. Chaiyot Screeyothin Kean Star Sewing Co. Ltd.	President他從風 Ms Duangia Tongsopit 他多数 Chaiyoi Sereeyothin	会長は、日野自動車工業の高品会員数74年 製造会社総約(従業員数1200人) President(地元ホテルを総約) 会員数600名 Exective Vice Director (金額製造会 )	会园数74社 会园数600社以上、5人の国会盟 氨酱型治会社、治糕园4,000人 始物镜型、田米、给糕园89人
-162-	2.7 ドーン・多に	以 ウドーン・タニー県庁 ウドーン・タニーF10	. ₹	Chief of PAO(知事序級監察) Planning Section Information Section 所長	<b>韓</b> 員22人
	5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5	ウェーン・タニーIPC ウェーン・タニーFT	Mr. Rekha Mr. Jiiitakorn Suwannanei Mr. Jesada Poudongpaiboon		粮員50人 会員数50社、役员25人
	\$3 **	ウドーン・タニーTCC	Mr. Prayoon Homepirome Mr. Lertvit Thongvinith Mr. Sakchai Unchittikul Mr. Krisada Kunapura Mr. Thiti Pinitkarnwatkul Hon. T	カメソトション カメソトション ロソバルーケの高や付ト マトアツリーと対荷状 Chairman Treasurer	会員数435社、役員29人, 事務所スタッフ6人
	2.6	THE KUMPHAWAPI SUGAR Co., LTD	63人 45g 记人 校训 一倍	Director, 工场故 Director, 加二场政	<b>セトレルの圧落、、川井参陽・川井封結除、 徐秋式600人(乙舎宮300人)</b>
	2.2	UDON PERMPHOL CO.LTD. SAHACHAI THANAWAT INDUSUTRY CO.LTD	Mr. Prachern Suttikarn Dr. Narongrit Sathittamanit Mr. Pion Ratratsirikul	Enginieering Manager オーナー一族 工場及(オーナーの一般)	タピオカ製造、売上180百万B、100人(内帯超30人) 各種シリンダー製造、従業員200人
	3. ピチメローク県3・1	ピサスロークP10	Mr Boonchoo lan-Ekr Ve fharan Veneschantei	Director Deputy Director	成1122人
	3.2	ИФХО-01PC	Sirikara Khamrit	Director	政府戦闘10人  海動に従事するスタップ75人

President (数等製造会社整営)設立準備中、会員数40社予定 V. President (提業機械製造業) Chairman (私立病院経営)  会員数150社(製造業関連はFTIに移行予定) (ピナヌロークMunicipalityのDeputy Mayor) Director of Biv. Office Divisionには11人のスタッフ、支出には平均8人 Pitsanuloke Div. Office Divisionには11人のスタッフ、支出には平均8人 Managing Director をBactory Manager 矢崎総装現法、自動車部品製造、従業員約3000人 Chairman コンクリート製品製造、従業員約3000人	版図29人 版図65人(テンポラリー20人) FTI会図数約80社、TCC会函数300社以上	Lam Chbang Industrial Estate Office 80人(20人正規模員,60人メンテナンス担当政治社区) 工業団地保有合義、総裁型100人 食品製造、従業員2000人、利益280百万B	生活用品製造、ライオンの現法、従業員2000人コンピュータ用モニクー製造、台湾系、従業員1250人	該点35人 公園教約80年(内外以米約10社)、 級団会メンバー21人 公園教380年、被國会メンバー39人、韓國は毎週3人	数額素、約上、110百万8、独議國200人 33を、940数、第124億8、タイ・右部合権、 分談は1100人
President (陰端製造会社経営 V. President (最端製造会社経営 Chairman (私立病院経営) (七サタロークMunicipalityの Director of Pitsanuloke Div. Office Managing Director Director & Factory Manager Chairman	Chief of Planning. Chooburi Provincial Office Chief of Chooburi Provincial Industrial Office Industrial Technical Officer FTI V P 式一下形型造	Manager. Secretary	Manager, Human Resources &General Affairs Division Personal Superviser	Chief of Planning 完成 公民	Mr. Boonyarit Vetvittoon オーナー(FTIの事務局長) Mr. Vichit CheevaprawaldonropAssistant General Manage r 密加は10分長
Mr Singha Pongsuti Mr Somchai Yok-Ubon Mr Suthi Hantrakul Alu Mr Siri Theeranaew Mr Suebchai Chunsuttiwat 这样花色	Mr Pann Uthairat Mr Somchai Tungkeunkunt Ms Nicharce Wichakana Mr Niyom Chulascreekul Mr Prasert Cholratanakul Mr Somsak Sawaddee	似此事故 Dr Sanii Bantuchan Ms Tassance Inthapura 広報担当者	Mr Somsak Chakranont Mr Somsak Chomboon	Mr. Dumrong Arriekil Mr. Terachat Imvitayo Mr. Nikom Suwanrungrien Mr. Annop Klinthong Mr. Vichit Cheevaprawaldomron Mun Ying Co., Ltd. OAGM Mr. Supachai Triroj Mr. Udomsri Charatruk	Mr. Boonyarit Vetvittoon Mr. Vichit Cheevaprawaldonron
ピサヌロークFIT ピサヌロークTCC Bank of Agriculture and Agricultural Cooperatives, Phitsanutok Division Wang Thong Agri Products Thai Arrow Product CPL	チョングリー場が チョングリーP10 チョングリーIPC チョングリーTI&TCC	IEAT Saha Pathana Inter-Holding Public Company Limited Thai President Foods	LION Corporation (Thailand) Ltd. ADI (Thailand) Co., Ltd.	・ラーチャブリー県行 ラーチャブリーP10 ラーチャブリーFT1 ラーチャブリーTCC	Union Rachaburi Co., Ltd. Mun Ying Co., Ltd.
:	4.4 4.7 4.3 4.4 3 3 3 4.4 4.4 4.4 4.4 4.4 4.4 4	4·5 6·4 7-4		5. 5 - 5 + 7 1) - 11; 5. 2 5. 3 5. 4	٠. ٠. ٠٠

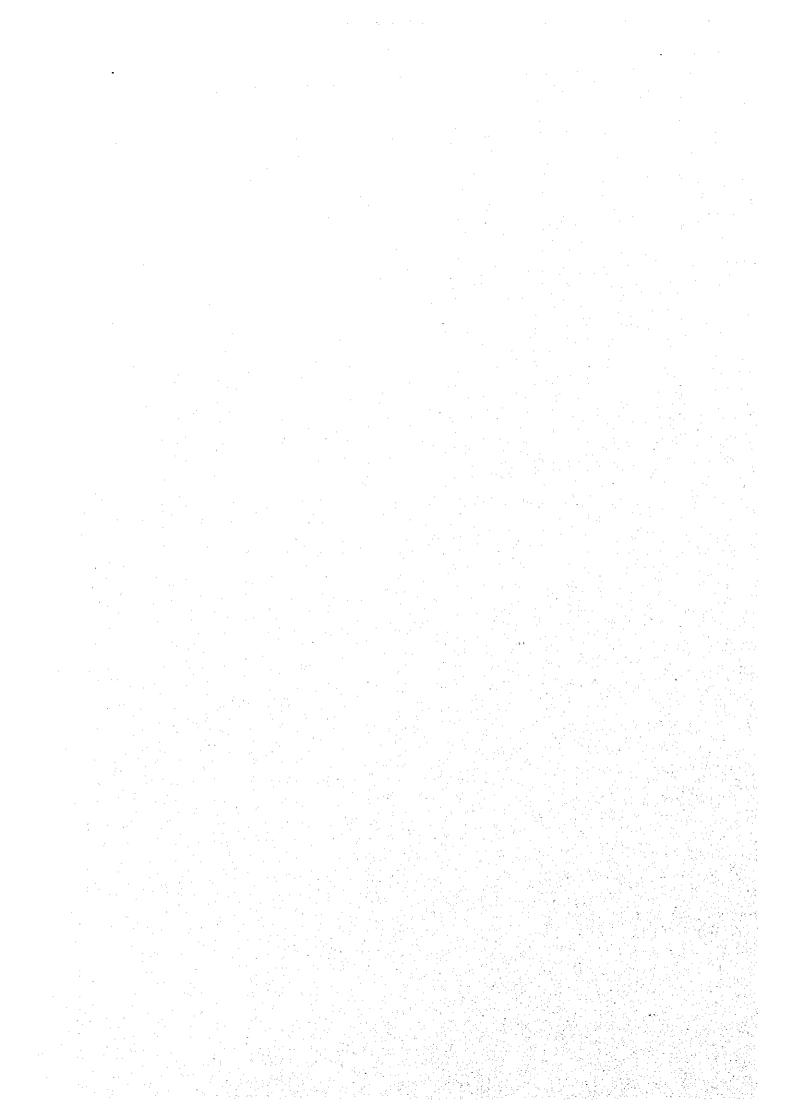
.

<u> </u>			
名暦ボルカリン図語、売上610百万B、タイ・台湾の存、洗米図2200人伝統的図路数治、浣米図45人協会図数18社	最直32人 84人(正統襲度28人, フルタイムスタッフ18人, デンボッリー38人) 公國数114社(内外政との合作10%以下)、 専任3人 公國数約60社	海滨下部坦城 7 県管衛 サバーシート製造、従業国200人 姓在苗製造、従業国3000人(内部部間200人) ゴム平数製造、米系、従業国4600人 Parawood家具製造業、従業国800人(内部務賦100人) 発験従業員数450人、国布業務250人前後、死上2億8	職員約30人 職員約38人、何時に存駐始3人 破員数31名数司会メンパー17人 公員数31名数司令、(10名式合作5年以上)
	Songkhla Provincial Office Director of Provincial Industrial Office 所是 Secretary General Manager President Civil Enginecringの会社経営 Vice President Manager	Marketing Officer Director Assistant branch Manager Senior Technical Manager R&D Manager Managing Director Corporate Affairs Director Exective Director Deputy Port Director Chaophaya Terminai Int' 1	如事金是 Chief of Data Monitoring and Evaluation Division 所長 会長(LATEX製造) 会別 Surat Scufood Co. Ltd, 社及
Mr. Somnuk Nacasaksevce Deputy Managing Director Mr. Sookachat Kosabodee オーチーチー Mr. Supakit Vuɗanuphan Aung Sila Stone Cruching Lid. Mr. Pornchai LerikanchanapornSila Pradit Grindstone Mill Ann Sila Stone Cruching Lid. Mr. Pornchai LerikanchanapornSila Pradit Grindstone Mill	Mr Pann Uthairat Mr Sangiem Intasara Mr Udomsak Treesookkasem Ms Arunwan Petsang Mr Boonchuay Changsirivathanathamrong Dr Kitti Teruna-Sthiarphan Mr Thikhamphorn Phonlachart	Mr. Suphachat Thaweeveriyapanyakun Mr. Suphachat Thaweeveriyapanyakun Mr. Pongsak Surapurk Mr. Narong Nunthakarn Mr. Lim Hual Joo Ms. Sermsiri Phasompong Mr. Udomsak Treesookkasem Mr. Wathanachai Anngleripanyakul	Mr. Siri Roungkeaw Mr. Wuttipol Rattarman Mr. Supot Wongsampan Miss. Nisakorn Jungjareontha Mr. Pichayapan Suwannarat Mr. Satoru Lucangatipat Mr. Chatuporn Watcharanat Mr. Sutat Learsmanorat
Chengih Chinawara(THAILAND)Co.Lld. RATTANAKOSIN CERNIC(4) ラーチャブリー砕石業協会	ンンクラー場庁 ンンクラーP10 ソンクラーIPC ソンクラーFTC ソンクラーTCC Southern Industrial Estate(Chalung)	Sourthern Reigion Investment and Economic Center 1 Songkla, Office of the Board of Investment Southland Rubber Chotiwat Manufacturing Safeskin Corporation Southlern Parawood Sonkhla Port	スラー・タニー県庁 スラー・タニーP10 スラー・タニーIPC スラー・タニーFT1 スラー・タニーFT1
5.5 5.4 8.4	6.3 6.3 6.5 6.5 6.6 6.6 6.6	6.8 6.9 6.10 6.11	7.1 7.1 7.2 7.3 7.4 7.5

7.5	Von Sundit O	Mr. Ophat Siriwet Mr. Thanarak Phongpetra Sourthen Plam(1973	8) Co Ltd.	ATA
> (				にには、ストレ・ノベーダは、201~5.55、名数域で2000人
2-2	Pan Asia(1981) Co. Ltd.	Anan Triprakong		魚介顏在語數涵、虎上8個8、稅糕國800人
		Mrs. Auchara Triprakong	Asst. to Plant	
· ·			istration	
٥٠. -	Standard Edible Oil Co. Ltd.	edsasa Tweesubchai	Acct. Manager	スーム音製造、盆鉄画150人
6.7	Ruang Utai Suratthani (1991) Co., Ltd.	Mr. Nopadol Srilomsak		<b>ルズーレシア複数語、給総図の80人、</b>
7-10	Industrial Finance Corporation Mr. Pa	Mr. Pattarapong Kongcharoen	Pattarapong Kongcharoen Assistant Regional Manager	<b>作 区数 2 4 人、 5 試 七 パー</b>
	of Thailand	Miss. Pratanporn Pimsen		



# Ⅲ. 資料



Proposal on Provincial Cluster for Strategic Planning of Provincial Cluster Investment

12th June, 1996

## 1. Principle and Justification

1.1 Following the announcement of the Prime Minister Mr. Banharn Silpaarcha on July 26, 1995 about the intention to disperse the income and prosperity to regional areas by "supporting the preparation of Provincial Development and Cluster Strategies" so that the development is suitable for each area's potentiality and can be the base for communication network and trade with neighbor countries. This is in line with the 8th Economic and Social Development Plan. Also at the seminar for private and public sector coordination on February 22, 1996; there was the official statement from both side about the Cluster Strategy as "to create the actual coordination to disperse prosperity, it must have strategy and measure to support each area by urging the preparation of development plan in each region or cluster according to the provincial investment plan which is already done..."

#### 1.2 The expected benefits of the clustering strategies are:

- (1) Able to identify type of economic transactions which can be moved to disperse investment to target provinces as already been concretely divided. This means every province in the regional will be taken care of and fully supported according to their potentiality, and also not too many groups to manage.
- (2) Able to identify the need for support from the government in order to indicate the budget allocation of next year efficiently.
- (3) Able to have the framework so that all concerned units can coordinate such as the continual dispersion of economic transactions and employment.
- 1.3 To follow the intention of every side, NESDB in coordination with Bureau of Policy and Planning of Ministry of Interior have implemented the first step of the Cluster Strategy which is the proposal of provincial cluster by having the checkable and scientific method of clustering. The provinces in each cluster are considered as same development area. After the Strategy Plan already been done; it will have the clear outline for investment in form of urging the dispersion of investment and move the industrial manufacturing bases by the coordination among businessmen and community, and also the public sector

to determine the direction and rank the order of importance for investment in each cluster.

#### 2. Objectives

- 2.1 To use as the framework to prepare Cluster Investment Strategy.
- 2.2 To create mutual understanding among concerned units which will take part in preparation and act according to the plan in the next step.

## 3. Method of provincial clustering can be summarized as follows:

- 3.1 Main ideas dividing the areas into 2 parts which are
  - (1) First area consists of the provincial clusters in which the development position is in progressive level meaning the provinces whose previous investment (1992-1995) are high, having high density of population per square km, high income per capita, and low proportion of products in the province which comes from agricultural sector.
  - (2) Second Area is the clusters other than the progressive ones. These second-ranked clusters are the target areas to prepare the strategic plan for provincial cluster investment so that all areas of Thailand will be taken care of and promote the economic transactions in form of investment dispersion. Also to move the production base to other regions in Thailand according to the potentiality and investors' interest. The public sector will provide necessary support for the areas with possibility. The criterion used for the clustering are as follows:
    - a) Consider according to each region. The Northern region consists of 17 provinces, Northeast 19 provinces, South 14 provinces and the remaining not include the progressive clusters are to be counted as the Central region.
    - b) Consider provincial clustering, 4-6 provinces for each cluster by having the provinces in the nearby area with connected boundaries to group together.

- c) Consider by having at least 1 important province with good economy to be in the cluster.
- d) Consider by using geographical characteristics as a tool to do the clustering such as the provinces close to the boundaries, provinces close to Andaman Sea or Thai gulf, Provinces with potential in tourism.

## 3.2 Source of information consists of

- (1) Gross Provincial Products or GPP year 1994 at fixed price of year 1988, comes from National Account Division of NESDB. It is used as the base in conducting indicator on income per capita in each province and the proportion of agricultural sector to provincial products.
- (2) Population density per square kilometers, uses the 1994 data from Human Resource Planning Division of NESDB.
- (3) Population data in each province year 1994, from the central population registration of Department of local administration Ministry of Interior.
- (4) Information on proved projects to be given investment support, from the summarized report of Investment Promotion year 1992-1995, BOI.

#### 3.3 Data analysis

- (1) There is the determination of Provincial development status Index by ranking according to the intensity of 4 factors which are
  - a) Total amount of invested capital from projects receiving investment promotion in each province during the year 1992-1995
  - b) Population density per square kilometer of that province
  - c) Income per capita
  - d) Percentage of agricultural sector to provincial product

For the province having high invested capital high population density and high income per capita; it will be highly important which the weight given is 100. The relationship is opposite for the agricultural sector factor.

When combining all 4 factors' weight, the result of average value will be the Development Indicated Index (for the Index higher than 80 is considered progressive provinces)

- (2) The result is that there are 1- provinces for the First area or 99-84 range. The above provinces are Bangkok, Pathumtani, Chonburi, Samutprakam, Nonthaburi, Ayutthaya, Samutsakorn, Saraburi, Rayong and Nakhonphatom as shown in Annex 1. The second area is 66 provinces—17 provinces in the North, 19 in Northeast, 14 provinces in the South, and 16 provinces in the Central.
- (3) Consider by the boundary of each region, each cluster consists of 4-6 provinces nearby and with one good economic province. It was found that there should be 14 clusters by having the provinces with high index value as follow: Lampoon, Chiangmai, Nakhonsawan, Chiangrai, Phitsanulok, Khon Kaen, Nakhonrajasima, Udonthani, Ubolrajathani, Phuket, Songkla, Nakhonsrithammarat, Rajaburi, Chacheongsao and Singhburi as shown in Annex 2.

Brief detail of provincial cluster are concluded as following:

- 1) Northern part: There are totally 17 provinces with 4 clusters.
  - <u>1st cluster</u>: "Lumpoon and Chiangmai provinces" are economic province of the cluster with indicator index of development position equal to 72 and 66. The nearby provinces which have connected boundary with those 2 provinces are "Lumpang and Mae-Hongsorn provinces". These 2 provinces are in the cluster of north provinces and also have connected boundary with Burma.
  - 2<sup>nd</sup> cluster: "Nakornsawan province", with indicator index of development position equal to 53, is in the cluster of north provinces which compose of others connected boundary provinces, "Uthaitanee and Kumpangpetch provinces". "Tak province" can be included in this cluster as connected province between upper and lower north.

- 3<sup>rd</sup> cluster compose of "Chiangrai province", with the highest index in upper north cluster equal to 52, has connected boundary with Burma and Laos. Provinces in this cluster are "Pa-Yao provinces" which locate in the lower and next to Chiangrai", "Nan and Utradit provinces" connected east boundary with Laos, "Prae provinces" is connected province between upper north on west side and upper north on east side.
- 4th cluster "Pisanulok province" is an economic province of the cluster with indicator index of development position equal to 47. Provinces in this cluster are "Sukothai, Pichit and Petchaboon provinces" which are in the central north.
- 2) North-Eastern part: There are totally 19 provinces with 4 clusters.
  - <u>5th cluster</u> "Nakornratchasima province" is an economic province with indicator index of development position equal to 61 Provinces in this cluster are "Chaiyapoom province" which is in the central north-east and "Burirum and Surin provinces" which are located an lower north-east and have connected boundary with Cambodia.
  - 6th cluster is located on lower northeast and have connected boundary with Cambodia and Laos. "Ubolratchatanee province" is an economic province with index value of 45. Provinces in this cluster are "Umnartjaroen, Srisakade, Yasotorn, and Roi-ed provinces".
    - 7th cluster is cluster of upper northeast with connected boundary to Laos. The economic province of this cluster are "Udorntanee and Nongkai provinces" with indicator index of development position equal to 48 and 42. Other provinces in this cluster are "Nongbualumpoo province" which is the new province, separate from Udorntanee province and provinces, which have connected boundary with Udorntanee and Nongkai provinces are "Sakolnakorn and Nakornpanom provinces. There are totally 6 provinces in this cluster, including "Mookdaharn provinces" which have connected boundary with Laos. There is also cooperation benefit from basic economic structure of the provinces in the cluster such as using of airport

- in Sakolnakorn for air-communication center of people around Mookdaharn and Nakornpanom provinces.
- 8th cluster is the provincial cluster surrounded by other provincial cluster, which have connected boundary with the nearby country, as mentioned above. This cluster composes of 4 provinces. "Khon-Kaen province" is an economic province with index value equal to 70. The other provinces are "Loey, Mahasarakham, and Kalasin provinces"
- 3) Southern part: There are 14 provinces. After the consideration of clustering method, it can be divided into 3 clusters, which are:
  - 9th cluster composes of the provinces, which have potential on tourism and locate on the side of Andaman-Sea. "Phuket province" is an economic province with index value of 80. Provinces in this cluster are "pang-nga, Krabi, Trang, and Satool provinces".
  - 10th cluster is the lower part of south provincial cluster, which have connected boundary with Malaysia. The economic province of this cluster is "Songkla province" with index value of 64. The provinces, which have connected boundary with Songkla province, are "Pattaloong, Pattanee and Yala provinces". "Narativas provinces" also include in this cluster since it is southernmost provinces on the side of Gulf of Thailand, including "Ranong province" which have connected east boundary with "Chumporn and Surattanee provinces". "Nakornsrithammarat and Surattanee provinces" are the large and good economic provinces with index value equal to 50 and 44.
- 4) Central part: From excluding of progressive development provinces (there are 10 provinces in the first area with indicator index of development position in the rank of 99-84), there are 16 remaining provinces for consideration of provincial clustering and it can clearly classified into 3 clusters which compose of west side, east side, and north side of the area of progressive development condition. The detail are concluded as following:

- 12th cluster is in the west side of country. "Rojchaburi province" is an economic province of this cluster with the index value of 18. Provinces in this cluster are "Samutsongkram, Karnjanaburi, Supanburi, Petchburi and Prajuabkirikan provinces".
- 13th cluster is in the east side of area of progressive devilment condition, which "Trad, Jantaburi, and Srakaew provinces" have connected boundary with Cambodia. "Chachengsao province" is an economic province with indicator "Nakornnayok and Prajeenburi provinces". There are totally 6 provinces in this cluster.
- 14th cluster is the central part of the country, which connect between lower north and the 10 progressive development provinces. "Singburi and Ang-theng provinces" are having high level of index value in this cluster equal to 72 and 67. Other 2 provinces in this cluster are "Lopburi and Chainart provinces".

#### 4. Conclusion

To reach the objective of the plan according to the 8<sup>th</sup> Economic and Social Development Plan and the official statement at the seminar on February 22, 1996; there are 14 clusters consisted of 4 in the North, 4 in the Northeast, 3 in the South, and 3 in the Central with the following details:

## Northern Cluster Total 4 clusters, 17 Provinces which are

- 1. Lampoon, Chiangmai, Lampang, Mac-Hongson
- 2. Nakhonsawan, Uthaithani, Khampaengphet, Tak
- 3. Chiangrai, Pa-yao, Prae, Nan
- 4. Phitsanulok, Sukhothai, Pichit, Phetchaboon, Uttradit

## Northeastern Cluster Total 4 clusters, 19 provinces which are

- 1. Nakhonrajasima, Chaiyapoom, Burirum Surin
- 2. Ubonrajathani, Umnaj-chareon, Srisaket, Yasothorn

- 3. Udonthani, Nongbualumpoo, Nongkhai, Nakhonpanom, Sakolnakorn, Mukdaharn
- 4. Khon Kaen, Kalasin, Mahasarakham, Loey, Loi-ed

# Southern Cluster Total 3 clusters, 14 provinces which are

- 1. Phuket, Pang-nga, Krabi, Trang
- 2. Songkla, Pattani, Yala, Narathivas, Satul
- 3. Nakhonsrithammaraj, Suratthani, Chumporn, Ranong, Pattalung

# Central Cluster Total 3 clusters, 16 provinces which are

- 1. Rachaburi, Samutsongkram, Kanchanaburi, Supanburi, Phetburi, Prachuabkirikhan
- 2. Cha-cheong-sao, Nakhonnayok, Prachinburi, Srakaew, Chantaburi, Trad
- 3. Singhburi, Ang-thong, Lopburi, Chainat

The provinces classified as progressive areas are totally 10 provinces, which are Bangkok, Pathumthani, Chonburi, Samutprakarn, Nonthaburi, Ayuttaya, Samutsakorn, Saraburi, Rayong and Nakhonpathom.

# ANNEX

Table 1 shows indicator index for Thailand provincial development and variables, which use for calculating

Rank	Province	Population Density (person/km2)	Investment with permission of 801 during 1992-1995 (million bahl)	Income per capital (baht/month)	Percentage of agricultural product 1994 (%)	Indicator index of development position
Provir	nces which is in pro	gress developm				
	BKK	3,568	121,162	15,358	0.5	99
2	Patumtanee	355	32,922	15,302	2.2	95
3	Chonburi	221	125,459	11,936	4.3	94
	Samutprakarn	911	15,044	11,710	6.4	93
5	Nontaburi	1,190	13,489	3,682	4.2	91
6	Ayuddaya	274	40,696	4,813	6.0	90
7		437	5,662	15,324	12.4	88
8	Saraburi	158	9,299	6,753	4.6	87
9	Rayong	132	423,269	9,590	13.4	85
-	Nakornpatom	332	3,208	5,153	10.7	84 .
	nces with second lev	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
	Phuket	368	2,890	6,016	17.7	80
	Ralchburi	152		3,309	12.9	78
	Chachensao	113	30,087	4,891	13.4	77
-	Singburi	270	4,444	2,187	16.7	72
	Lumpoon	90	9,848	3,839	13.2 :	72
16	Khonkan	154	4,644	1,832	11.9	70
	Prajeenburi	89	49,491	2,654	20.4	67
	Anglong	294	1,316	1,896	13.5	67
19	Lopburi	119	17,307	2,071 .	20.7	66
20	Chlangmai	77	7,994	2,474	11.7	66
21	Sangkia	155	16,343	3,107	38.0	64
22	Petchburi	71	11,279	2,662	13.9	63
23	Samutsongkram	495	460	2,040	16.5	63
24	Nakornrajchasima	120	30,723	1,572	21.9	61
25	Lumpang	64	4,776	2,199	9.2	60
26	Prajuabkirikan	72	4,053	3,305	21.2	59
27	Supanburi	156	910	2,184	23.9 ,	57
28	Chainart	141	1,595	2,130	27.8	53
29	Nakornsawan	116	2,143	1,928	23.6	53
30	Chiangrai	107	4,400	1,305	20.1	5
31	Karnjanaburi	38	2,455	2,736	19.6	51
32	Nakornsrithamarat	150	2,693	1,779	31.0	50
33	Udornthanee	123	3,002	1,152	23.7	48
34	Pitsanulok	78	2,946	1,648	23.6	47
35	Trad	73	770	2,914	24.3	47
36	Ubolrajchathanee	107	3,560	1,101	22.6	45
37	Nakornnayok	111	141	2,191	21.2	45
38		63	7,417	2,811	43.7	44
39	Jantaburi	73	770	2,386	24.8	44
40	Trang	113	2,087	2,446	52.8	43
41	Amnartjaroen	111	351	1,498	17.8	43
42	Nongkal	118	771	1,142	21.9	42
43	Yafa	86	1,450	2,345	37.1	41
44	Pattanee	290	259	1,943	45.8	40
45	Chaiyapoom	85	8,501	1,156	30.7	40

Rank	Province	Population Density (person/km2)	Investment with permission of BOI during 1992-1995 (million baht)	Income per capital (bahl/month)	Percentage of agricultural product 1994 (%)	Indicator index of development position
46	Bureerum	140	1,308	1,010	27.3	39
	Royed	155	705	1,013	26.4	39
	Tak	27	2,278	1,601	23.0	39
49	Chumprn	71	1,413	2,559	44.2	37
50	Ra-yao	81	838	1,414	25.1	37
51	Ranong	42	1,191	4,868	51.6	36
•	Kalasin	137	676	990	25.3	36
53	Surin	164	417	1,000	27.9	36
	Naratiwat	136	154	1,868	31.5	36
	Krabee	68	1,244	3,020	62.6	35
	Sakolnakorn	109	712	1,027	24.0	35
	Salool	97	473	2,335	48.8	. 35
	Mahasarakam	172	95	1,093	26.3	35
	Pichit	131	369	1,375	30.7	34
	Nongbualumpoo	122	88	1,141	21.8	34
	Palalung	143	348	1,460	34.9	34
	Prae	77	97	1,318	17.7	
63	Yasothorn	129	545	999	27.0	33
64	Nakompanom	124	. 521	1,005	29.7	31
65	Srisaked	157	141	894	29.3	30
66	Pang-nga	53	463	3,360	57.0	
67	Utlaradit	61	386	1,694	25.4	29
63	Sukothai	. 94	319	1,503	30.5	29
69	Pechaboon	82	899	1,263	38.6	28
70	Mukdaharn	72		1,080	25.1	27
71	Kumpangpetch	68		1,763	31.4	24
72	Uthaitanee	48		1,669	29.7	23
73	Leoy	54		1,289	31.2	
74	Maehongson	17		1,199	23.5	20
75		41		1,224	25.5	
76	Srakaew	69	125	1,150	32.6	15

Source of data: Office of the National Economic and Social Development Commission

# Strategic Plan for industrial Investment in the Northeastern Provinces of Khon Kaen, Mahasarakam, Kalasin, Roi-et and Leoi

# Department of Industrial Economics Ministry of Industry

Prepared by
Social and Environmental Development Co., Ltd
December 1998

**EXECUTIVE SUMMARY** 

# Table of Contents

Chapter 1		Page
Chapter	Introduction	1-1
	1.1 Background	1-1
	1.2 Rationale	1-1
	1.3 Study Topics	1-2
	1.3.1 Objectives of Study	1-2
	1.3.2 Format of Study	1-2
	1.3.3 Scope of study	1-3
	1.3.4 Area of Study	1-3
	1.3.5 Target of Development	1-3
Chapter 2		
	Analysis on Strategic Industrial Development in the Clu	
	Provinces	2-1
	2.1 Rationale for Fixing Target Areas	2-2
	2.1.1 The Connection with Factors of Production 2.1.2 The Influential Parameter in the Cluster	2-2
	of Provinces	2-2
	2.2 Development Strategy	2-3
	2.3 Summary of Seminar	2-6
Chapter 3	:	
	Significant Projects and Plans	3-1
	3.1 The Operation Plan and Main Project	3-1
	3.2 Types of Target Industries in the Cluster of Provinces - Factors of Production for Industrial Investment in the Areas of Khon Kane, Maha Sarakam,	3-7
	Kalasin, and Loei	3-8
Chapter 4	: Comment and Decommendations	4-1
	Summary and Recommendations	-4- Y

#### **Brief Contents**

At present, the Thai Government has a policy to systematically accelerate the modernization to the provincial level and upcountry. Based on the guidelines emphasizing on decentralize the provincial industries through investment promotion, taxatoin policy and credit granting as a mechanism to support various types of potential projects --- be them related to agriculture, industry or service, employment and establishment of industry plants will be made. Together with this, the role of private sector will be promoted so that it can take part in the economic and social development in the local community which is the grassroot of national development in the future and in turn will lead to reduction of social and environmental problem resulted from the excessive concentration of industries in Bangkok and its outskirt.

This project is considered "pilot study project" done by Office of Industrial Economics, ministry of Industry as one of the mechanism to define the roles and strategies for regional industrial development in accordance with the current labor and economic crisis. The study is based on the co-operation of all stakeholders to assist in terms of defining vision and strategies in the targeted provinces.

Strategic and work plans are defined to have medium-term operation period of 5 years.

## The Connection between Factor of Production, Summary and Recommendation

- Khon Kean is concluded to be the center of this provincial cluster due to its readiness in terms of utilities, infrastructure and transportation. Therefore, getting raw materials and subcontracted parts from other provinces, Khon Kean is a good place for hi-tech industry promotion.
- 2. In the area of these 5 provinces, Committee for Industry Development in the Provincial Cluster should be formed.
- 3. The government including relevant agencies should swiftly find the sources of shortterm and long-term funds to SMEs and assist in terms of providing know-how on the technology and management.
- 4. When SMEs Act is declared (in the progress), Committee for the Promotion of SMEs will be authorized to:
  - 1. define objective and promotion plan
  - 2. report the current situation
  - 3. consider the work plan
  - 4. offer incentive plans regarding fiscal, monetary and taxation policy
  - 5. recommend the necessary legal changes
  - 6. supervise and advise the operation of relevant offices
  - 7. define the co-operation policy on the national and international levels
  - 8. supervise the operation of the management

The most important is to provide the source of loan so that the SMEs entrepreneurs will be supplied with capital and support in the future.

5. In the provincial cluster, the focus should be on textile industry due to the presence of existing production case. If R&D activities are continued, this region has a high

- potential of being a leader in the textile industry which the product can be exported to Indo-China countries.
- 6. Inland Container depot (ICD) and International Airport should quickly be constructed in Khon Kean to support the export from point of production and tourism industry.
- 7. In the region, ther should be plan promoting eco-tourism to preserve the important tourist attractions especially in Loei and Kalasin provinces so that tourism can be significant income generator in the future.

# Chapter 1 Introduction

# 1.1 Background

At present, the government has policy to urge the dispersion of prosperity to regional and rural areas systematically. The aim is Industrial dispersion by Investment Promotion and Tax measure, Credit granting to support various projects of private sector on Agriculture, Industry, Business and Service under the potential they have which will create employment and more industrial establishments nationwide. Also to support private sector's role in economic and social development which will be the important basis for the country's development and reduce the social and environmental problems caused by industries clustered only in Bangkok area.

## 1.2 Principle and Justification

Under the above circumstances, the government has specify the measures and outline to disperse economic transactions to regional areas so that they can be the connecting bases for transportation, trade and investment development with neighbor countries. The policy is considered to be in line with Economic and Social Development Plan 8 (1997-2001) and Industrial Master Plan 1 (1997-2001) of MOI which specifies about activities to move production base out of Bangkok and vicinity areas.

The project to study investment strategy in the provincial cluster consisted of Khon Kaen, Mahasarakham, Roi-ed and Loey is seem as the pilot project started by OIE of MOI. It is one of the mechanism to determine the role and strategy to develop regional industry to be in line with present economic and labor crisis by using stakeholders method to determine vision and strategy.

# 1.3 Study Point

# 1.3.1 Scope of Study

- (1) Study and analyze the suitability and industrial economic activities in the target areas in order to make the strategic plan and work plan or short and medium-term implementation plan during 5 years and to disperse industry to cluster of Khon Kaen, Mahasarakham, Kalasin, Roi-ed and Loey.
- (2) Recommend the outline, measures, and clear role of MOI and other concerned units both in public and private sectors in order to force, support and promote the industrial dispersion.
- (3) Propose and guide the type of industries which will move their production bases to the target areas.
- (4) Suggest on the supporting needs from government in order to lead to the budget allocation.

# 1.3.2 Study Area

The area in the northeast are clustered by 5 provinces which are Khon-Kaen, Mahasarakham, Kalasin, Roi-ed and Loey (as seen in Figure 1).

# Chapter 2 Provincial Cluster's Industrial Development

# 2.1 Concept in determining the target areas in the provincial cluster

#### 2.1.1 The Connection of Production Factors

The main objective of Provincial Cluster Development is to create the industrial connection among provinces by considering their potential and resources whether which province should be the production base for which industry and how to connect with other areas (figure 2).

#### 2.1.2 Influential Circle of Province

To determine the industrial locations in each province, it is necessary to analyze the role and importance of one province whether how much they influence another by using attractiveness (figure 3).

From the analysis of above 2 factors, there is the determination of target areas as follows.

#### (1) Khon Kaen Province

- is the Industrial Estate area of IEAT and Electronics Industrial Promotion Zone in form of Global Trans Park
- is the location for Metal Industry and Engineering Factories with the focus on Agricultural Machineries and transportation.
- is the location for high-technology factories and large scale agricultural industries.
- is the cottage industry promotion zone to promote tourism such as silk products and agricultural products processing.

## (2) Mahasarakham Province

- is the location for agricultural industry's factories which use local raw materials
- is the industrial promotion area for the industries using "rock salt" as raw material.

- is the Supporting Industry promotion zone or subcontracting by producing parts which support Metal Industry and Engineering and also Manufacturing Industry at Khon Kaen.
- is the cottage industry promotion zone to promote tourism such as ceramics and pottery.

## (3) Kalasin Province

- is the location for agricultural industry's factories which use local raw materials.
- is the Metal and Engineering Supporting Industry Zone including the Manufacturing Industry at Khon Kaen.
- is the Tourism Industry Promotion Zone promote natural and historical tourism in terms of ecology preservation because it is located near "Phu Pan Mount" and also the area where dinosaur bones were found.
- is the cottage industry promotion zone to promote tourism.

#### (4) Roi-ed Province

- is the location for agricultural industry's factories which use local raw materials.
- is the Metal and Engineering Supporting Industry Zone including the Manufacturing Industry at Khon Kaen.
- is the cottage industry promotion zone especially silk weaving.

## (5) Loey Province

- is the Ecology Tourism Promotion Zone because there are many important tourist attractions especially "Phu Luang" and "Phu Kradeung"
- is the pollution-free industrial zone such as Electronics Industry
- is the agricultural industrial promotion zone which use local raw materials and do not create any pollution.
- is the cottage industry promotion zone to promote tourism such as products made from cotton fabric.

## 2.2 Development Strategies

#### Strategy 1: Increase agricultural production efficiency

- Develop a small water supply in order to promote agricultural production
- Promote and support agriculturer to use suitable technology in agriculture

Promote livestock especially cow and milk cow feeding

## Strategy 2: Create Industrial Connection within Provincial Cluster's Areas

- For Khon Kaen to be the location of Metal Industry and Engineering Factories which focus on manufacturing of agricultural machinery and Transportation; and for the other provinces to be Subcontracting zone to support Metal Industry, engineering and Electronics at Khon Kaen Province such as Parts Manufacturing Factories and Electronic products.
- For Khon Kaen to be location for Large and Medium Scale Agricultural factories which receive agricultural output from other provinces in the cluster.
- Promote Agricultural Industry which use local raw materials in every provinces of the cluster.

## Strategy 3: Specify the Areas to Support Industrial Development

- For Khon Kaen to be Industrial Estate of IEAT.
- Specify Industrial Promotion Zone in each province nearby main communication path, especially highway number 2 and 12. More over, the industrial promotion zone should be in the area capable of connecting to the east shore.

# Strategy 4: To be the base for manufacturing consumer goods to export to countries in Indo-China

- Induce consumer goods manufacturers to invest in the areas.
- Trade and Investment Negotiation with Laos.

## Strategy 5: Urge the Basic Structure Development t support Investment in the areas.

- To urge the development of highway No.12 and expand the highway No.201 which connect between Loey and Khon Kaen.
- Establish Packaging station at Khon Kaen (ICD).
- Urge for Bridge construction at Huang River, Loey Province in order to support trade partnership and tourism with Laos.
- Improve Khon Kaen Airport to promote tourism and investment of electronics industry in form of Global Trans Park and also urge for the opening of Roi-ed and Loey Provinces.

- Study the potential of building double train track from Bangkok to Nongkhai.
- Urge for the construction of train system from Bua-yai station, Nakhonrajasima province via Roi-ed Province to Mukdaharn Province.

# Strategy 6: Support for production technology's source of fund and privelges

- Search for long-term loan with low interest to industrial entrepreneurs in order to purchase technology, Machinery and improve production processes.
- Provide training to entrepreneur about factory management and production process improvement.
- Industrial enterprises in the cluster's areas should be given more priveleges.

# Strategy 7: Develop labor skills and promote technological Research & Development

- Khon Kaen University and Mahasarakham University will be the centers to produce high-skill labor.
- Vocational schools should coordinate with industrial enterprises to produce medium-skill labor.
- Promote and support proper R&D by universities and educational institutions in the cluster's areas.

# Strategy 8: Build the connection between Community Industry Development and the promotion of eco-tourism

- Develop product design of the cottage industry so that they can be qualified souvenir to be sold to tourists.
- Support for the source of capital and technology to the community and people in the rural areas.
- Adapt the community economics' concept in order to organize the production system and marketing of cottage industry to be in complete cycle.
- Promote natural and historical tourism by preserving the forest resources
  of Loey Province and Kalasin Province especially Phu Kradeung and
  Phu Luang of Loey. And also to restore the ancient places and subjects

including the development of the place where dinosaurs' bones were found – at Khon Kaen and Kalasin.

 Promote the coordination between Thailand and Laos on tourism in Kong River areas.

# 2.3 Summary of the Seminar

The seminar about "Investment Strategy in areas of Khon Kaen, Mahasarakham, Kalasin, Roi-ed and Loey" on November 6, 1998 at Mai-thai Hotel in Roi-ed province was consisted of participants from public and private sectors and also the people who are interested in the issue. The main points which were discussed are:

- (1) Problem about unfairness in tax collecting in each province including the problem of finding market for manufacturers.
- (2) Tourism in each province is facing with the same problem which is lack of fund to develop the tourism industry. Currently, loan interest rate still in high level when compared with saving deposit so the public sector should find low-interest loan or reduce the loan procedure because at preset it is difficult to ask for a loan. This is for the survival of SMEs.
- (3) Should promote and support the industries which are non-agriculture industries such as tanning factory, steel, net. The industries should create the connection and also induce more investors to the provinces.
- (4) The utility fee is not suitable especially for electricity, water and telephone so the production cost is higher and cannot compete with others in the market. Therefore, the government should reconsider about the utility fee for their survival.
- (5) This cluster's good point is on its location which can be conveniently connect to neighbor countries and nearby provinces.

- (6) Should promote tourism industry which is the original way connecting to cottage industry and other industries such as bring in money in circulation or sale of souvenir and local products.
- (7) Now there are some connections within the areas such as labor from Roi-ed in Rice husking mills of Kalasin province.
- (8) It should support agricultural industry since in the future there might be price problem due to oversupply. It should be in form of output processing and add value to the products such as produce particle board from sugar cane's residual for export and domestic use, or use rice to produce fermented noodle and snacks, etc.
- (9) Should promote production for export in Khon Kaen by creating connections among industrial sectors. The government should promote the investment by the persons who have export quota to ask support enterprise or by joint venture between quota holder and enterprise.
- (10) Should have organization to provide advice on
  - Technological development
  - Management
  - Accounting because it affects loan for investment
  - Connection among industrial sectors to reduce import
- (11) The government should have only one clear legislation on usage of salt resources, not to separate into many versions such as
  - 1) Sea salt under Act of Agriculture and Co-op Ministry
  - 2) Rock salt (salt in Mahasarakham province) under the act of DIW
  - 3) Salt from Potash mine in Amphur Bumnetnarong, Chaiyapoom province under the Act of Mineral Resource Department.

In Mahasarakham, there are much salt resource but cannot be fully utilized because the Cabinet resolution prohibit it for fear of impact to rice field and Siew Stream.

# **Chapter 3** Important Plans and Projects

The implementation plans under investment strategy in Khon Kaen, Mahasarakham, Kalasin, Roi-ed and Loey have the following details:

# 3.1 Main Implementation Plans and Projects

# (1) Food and Animal Feed Industry

Program / Project	Target areas	Responsible Organizations
Program 1: Improve productivity and production processes to have the cost and delivery that can be competable		
- Project to improve the efficiency of SMEs	- 5 provinces	- DIP
- Project to develop cane and sugar	Khon Kaen and	- Agriculture Academy
industry in term of raw materials	Kalasin	Department
		- Dept. of Irrigation
	•	Ministry of Finance     Financial Institutions
		- Pinancial institutions - Dept. of Land Development
Program 4: Incubation the strength of SMEs		- Dept. of Land Development
- SMEs Incubation Project	- 5 provinces	- DIP
		- Food Institute
Program 5: Promote the development of products, product design and sales channel - Export Promotion / Market expansion for		
industrial goods Project	- 5 provinces	. DIP
,	· • • · · · · · · · · · · · · · · · ·	- Dept. of Export Promotion
Program 8: Move the high-pollution		
industries to specified zone and promote the		
use of clean technology in order to reduce pollution		•
· Project to get rid of waste and residual in	- 5 provinces	- DIP
food industry	•	- Science and Technological
		Research Institute
		- NSTDA (Bio-engineering)
		- Pollution Control Dept.
		- Khon Kaen University
		- Mahasarakham University

# (2) Textile and Garment Industry

Program / Project	Target areas	Responsible Organizations
Program 1: Improve productivity and production processes to have the cost and delivery that can be competable.		

- Project to promote and develop the cotton production	- Loey Province	Dept. of Agricultural     Extension     Dept. of Agriculture
Program 2: Increase the capability on technology by changing technology and machinery  - Loan for adapting machinery and Technology project	- Khon Kaen, Kalasin and Roi-ed	- EXIM Bank - IFCT - SIFC - Textile Development Institute - Garment Industry Association
Program 4: Incubation the strength of SMEs - SMEs Incubation Project	- Khon Kaen, Kalasin, Roi-ed	- DIP - Textile Industry Institute
Program 6: Support the dispersion and movement of production units which are labor-intensive and low pollution to regional and rural areas in order to disperse income and employment  - Rural Industry Development Project	- 5 provinces	- DIP - Garment Industry Association

# (3) Shoe and Leather Industry

Program / Project	Target areas	Responsible Organizations
Program 1: Improve productivity and production processes to have competable cost and delivery  Project to improve the efficiency of SMEs in Leather Industry	- Kalasin	- DIP - Leatherwear Industry
Program 2: Increase the technological capability by changing technology and machinery used in feather industry  R&D Project on appropriate technology for SMEs	- Katasin	<ul> <li>DIP</li> <li>Leatherwear Industry</li> <li>Thai Leatherwear Association</li> <li>Thai Shoes Association</li> </ul>
Program 6: Support the dispersion and movement of production units which are labor-intensive and low-pollution to regional and rural areas.  Labor training project in regional area to reduce problem on leather tanning.	- Kalasin	- Skill Development Dept.

# (4) Wood and Furniture Industry

Program / Project	Target areas	Responsible Organizations
Program 1: Improve productivity and		
production processes to have competable		

cost and delivery  - Project to improve the efficiency of Wood utilization (of private and public sectors)  - Project to set up quality assurance system for para-wood products	- Khon Kaen, Kalasin, Roi-ed, Loey - Khon Kaen, Kalasin, Roi-ed, Loey	<ul> <li>Export Promotion Committee</li> <li>Dept. of Forestry</li> <li>Rubber Plantation Fund</li> <li>Office of Thai Industrial Standard</li> <li>Thailand Productivity Institute</li> </ul>
Program 3: The Improvement of Labor Skill into skilled labor in Wood and Furniture Industry - Project to develop the skills and improve the labor level in employment system	- 5 provinces	- Skill Development Dept.
Program 4: Incubation the strength of SMEs - Project to promote export/expand markets for industrial goods	- 5 provinces	- DIP - Furniture Industry Association - FII - Para-wood Business Association
Program 5: Promote the development of products, product design and sales protection  - Project to raise up the quality of furniture to international standard	- Khon Kaen, Kalasin, Roi-ed, Loey	<ul> <li>Office of Thai Industrial Standard</li> <li>DIW</li> <li>Dept. of export promotion</li> <li>FTI</li> <li>Khon Kaen Univ., Mahasarakham Univ.</li> </ul>

# (5) Plastic Products Industry

Program / Project	Target areas	Responsible Organizations
Program 1: Improve productivity and production processes to have competitive cost and delivery  Project to improve the efficiency of SMEs supporting industries.	- 5 provinces	- DIP - FTI - Office of Thai Industrial Standard
Program 4: Incubation the strength of SMEs - SMEs Incubation Project	- 5 provinces	DIP     Plastic Industry Group     Plastic Industry Association     of Thailand
Program 6: Support the dispersion and movement of production units which are labor-intensive to regional areas.  Rural Industry Development Project Program 8: Movement of high-pollution industries to specified zone and promote the use of clean technology in order to reduce	- 5 provinces	· IFCT

pollution - Project to promote the management of industrial environment	- 5 provinces	Environmental Quality Department - Pollution Control Department - DIW
---	---------------	---

# (6) Para-rubber and Rubber Products

Program / Project	Target areas	Responsible Organizations
Program 1: Improve productivity and production processes to have competable cost and delivery  - Project to improve the production of STR from raw rubber	- Locy	DIP     Department of Agriculture     Department of Agricultural     Extension
Program 4: Incubation the strength of SMEs - SMEs Incubation Project	· Loey	- DIP - Office of Research Supporting Fund - National Technology and Material Center
Program 8: Movement of high-pollution industries to specified zone and promote the use of clean technology in order to reduce pollution  - Project to promote the management of industrial environment	- Loey	- Office of Thai Industrial Standard

# (7) Ceramics and Glass industry

Program / Project	Target areas	Responsible Organizations
Program 1: Improve productivity and production processes to have competable cost and delivery - Project to improve SMEs entrepreneur	- Khon Kaen, Roi-ed	Office of Thai Industrial     Standard     DIW     DIP
Program 2: Increase the technological capability by changing technology and machinery used in Ceramic and Glass industry - Project to develop Human Resource in order to raise up technological capability	- Khon Kaen, Roi-ed	DIP Ceramics Industry Group FTI Ceramics Association
Program 6: Support the dispersion and movement of production units which are labor-intensive and low-pollution to		

regional and rural areas.  - Labor Training Project in the regional in order to reduce unemployed problem.	<ul> <li>Khon Kaen, Roi-ed</li> </ul>	- Skill Development Department
Program 8: Movement of high-pollution industries to specified zone and promote the use of clean technology in order to reduce pollution  - Project to promote the recovery and management of environment	- Khon Kaen, Roi-ed	<ul> <li>Environmental Promotion Department</li> <li>Office of Thai Industrial Standard</li> <li>Thailand Productivity Institute</li> </ul>

# 3.2 Type of Target Industries in Each Province

Summary on 13 types of target industries which are appropriate for Khon Kaen, Mahasarakham, Kalasin, Roi-ed and Loey.

		Provincial Cluster Areas						
Type of Industry	Khon Kaen	Mahasara -kham	Kalasin	Roi-ed	Loey			
1. Food and Animal Feed	1	1	1	<b>/</b>	✓			
2. Textile and Garment		×	1	<b>/</b>	•			
3. Shoes and Leatherwear	•	•	<b>✓</b>	×	×			
4. Wood and Furniture	/	×	✓	<b>'</b>	1			
5. Rubber and Chemical	×	×	×	×	×			
6. Para-rubber and rubber Products	×	×	×	×	<b>✓</b>			
7. Plastic Products	1	•	•	•	•			
8. Ceramics and Glass	<b>✓</b>	•	•	1	×			
9. Electrical and Electronic Appliance	/	×	•	×	×			
10. Automobile and Parts	•	•	×	×	•			
11. Jewelry and Gems	•	1	×	•	×			
12. Iron and Steel	•	×	×	•	•			
13. Petrochemical	×	×	×	·×	×			

emarks ✓: very suitable •: less suitable ×: not suitable

Source: The Seminar Primary Analysis by "Social and Environmental Development Co., Ltd."

B.E.2541 (=1998)

# Factor of Production for Industrial Investment In Khon Kaen, Mahasarakham, Kalasin, Rol-ed and Loey

Industrial Sector	Raw Material	Production Base	Marketing
1. Food and Animal Feed	- 5 provinces	- 5 provinces	- 5 provinces - Export to Indo-China countries - Send to Central Part
2. Textile & Garment	- Provinces of Loey, Petchaboon, Nongbualumpoo, Chaiyapoom, Kalasin, Khon Kan and Roi-ed	- Khon Kaen, Kalasin, Roi-ed	- Send to central part - Export to Indo-China Countries - North-east region - 5 provinces
3. Footwear & Leatherwear	- Provinces of Kalasin, Loey and Roi-ed - From Central Part - Import	- Kalasin	- 5 provinces - Nearby Provinces - Send to Central Part - North-east region
4. Wooden Products & Furniture	- Khon Kaen, Kalasin, Roi-ed and Loey	- Khon Kaen, Kalasin, Roi-ed and Loey	- 5 provinces - Send to Central Part - Nearby provinces
5. Plastic Products	- 5 provinces - From Central Part	- 5 provinces - Import the machinery	- 5 provinces - Export to Indo-China Countries - North-east region
6. Rubber & Rubber Products	- Loey, Udonthani and Roi-ed	- Loey and Roi-ed - Import machinery from Central Part and Foreign Countries	S provinces     North-east region     Indo-China Country     Export to foreign     countries
7. Ceramics & Glass	- Loey, Khon Kaen and Roi-ed - Import	- Khon Kaen, Roi-ed - Import machinery	- 5 provinces - North-east region - Indo-China Country

# Chapter 4 Summary & Recommendation

- (1) Public sector and concerning organizations should urgently develop and research agriculture industry in order to increase value added of the product. Since the area of 5 provinces have sufficient raw material and mostly have industrial base of agricultural processed goods.
- (2) From the conclusion, Khon Kan is center of those 5 provinces due to readiness of public utility, readiness of structural basic, convenience communication, etc. Therefore, it should promote high technology industry by receiving raw material from the cluster and having subcontracting production such as composition of electronic parts, garment industry, etc.
- (3) The area of those 5 provinces in the cluster should set up a committee to develop industry in the cluster by constitutional law to execute development project which concern with industry.
- (4) Public sector and concerning organizations should urgently search for source of short-term and long-term loan for SMIs, including technological development of execution pattern or suitable operation of enterprise.
- (5) Due to propose of SMEs promotional Acts (December 1998) and when the Act is notified, it will lead to have SMEs promotion committee with duty and authority as following:
  - Define targeted policy and promotion plan
  - Propose report of situation
  - Consider work plan
  - Offer persuasive regulation or promotion of monetary fiscal taxation and others
  - Offer to solve or improve the concerning law
  - Inspection, taking care of and suggestion of work operation for concerning organization
  - Define coordinate regulation for national and international level
  - Inspect work operation of executive committee

There is also formulation of SMEs office which will provide fund for giving loan. Therefore, in the future, the entrepreneur in the provincial cluster will

have source of fund, including promoting regulation of entrepreneur work operation of SMIs.

Due to the cluster of 5 provinces is set up industrial development committee for the cluster, so it can operate work because there is supporting from governmental organization.

- (6) Area of provincial cluster should urgently develop production factor of textiles industry, since in those 5 provinces, there will have leader of textiles industry in the region and also can export the product to group of country in Indo-China.
- (7) Khon Kan province should urgently set up Inland Container Depot (ICD) and international airport to promote exportation without passing through the Central Part. And, travel industry will be promoted.
- (8) Area in the cluster should have plan of Eco-tourism industry for management plan of travel, preservation, development with conservation of tourist attraction, especially, Loey and Kalasin provinces, in order to be important source of income in future.

# GENERAL ENVIRONMENTAL CONSERVATION PUBLIC CO., LTD.

# **COMPANY PROFILE**

SG Tower Building, 17<sup>th</sup> Floor 161/1 Soi Mahadlekluang 3 Rajdamri Road Pathumwan, Bangkok 10330 Thailand

Tel: 66 2 651-8811-22 Fax: 66 2 651-8832-3

## BACKGROUND

Thailand has experienced significant industrial growth over the last decade and with it the increase of chemical waste generation. While a relatively comprehensive legal and institutional framework for monitoring and managing industrial hazardous waste does exist, due to the severely limited hazardous waste treatment facilities, just one-tenth to one-twentieth of the waste generated in Thailand is treated (TDRI 1995).

Hazardous waste management has, and will continue to be an important issue for the Thai government. Faced with degrading water quality and contaminated land the Thai Government decided to construct the first of its kind, hazardous waste treatment plant to serve the entire Kingdom.

A number of studies, produced by various agencies and institutions in 1986, estimated the country's hazardous waste generation rates at some 0.53-1.12 million tons per year. Subsequent studies conducted by various governmental agencies, waste management companies and consulting firms concluded that waste quantities will increase in-line with the economic growth and projected waste generation rates by the year 2001 to be about 2.8 million tons per year.

The acceptance, treatment and disposal of hazardous and other toxic wastes has been guaranteed by Thailand when the country signed and reedified the Basel convention concerning treatment and disposal of said materials. Government using its 28% stake in GENCO has guaranteed treatment of these wastes.

# GENCO'S DEVELOPMENT

To the context of growing public knowledge and evidence of increasing pollution of rivers and land, and the request by industry for treatment capacity, the Ministry of Industry (MOI) built a demonstration plant in Samaedum in 1988. Later, in September 1993, the Ministry of Industry invited private sector companies to submit proposals for providing effective, comprehensive waste treatment facilities, to be built and operated in partnership with the Government.

The Cabinet approval for the Ministry of Industry to take a 28% equity interest in General Environmental Conservation Co., Ltd. (GENCO) and the balance to be held by General Asia Co., Ltd., (GA) transpired as a result of a tender award to GENCO. As a result of winning its bid to establish an integrated hazardous waste treatment facility, which will service the entire Kingdom. In November 1994 GENCO was formed. GENCO, established under a joint venture agreement between MOI and GA with a mission to build and operate waste treatment facilities, has adapted internationally recognized standards as its basis for facilities design and waste processing. Committed, the shareholders have thus far invested some 800 million Baht to fulfill this mission.

In implementing the project, GENCO selected, consistent with its tender proposal to MOI, to utilize the modern, proven technology and management capabilities of Waste Management International PLC. (WMI), the international arm of WMX Technologies, Inc. (USA) which is the world's leading provider of environmental services. WMI, supported by its operating experience, its sensitivity awareness campaigns and community services, has gained acceptance from the public and private sectors throughout the world.

## **GENCO'S PROJECT**

GENCO initiated the technical aspects related to this project, namely, site evaluation, Environmental Impact Assessment (EIA), regulatory analysis and customer interviews in mid to late 1994. There are three phases to the Project.

Phase I:

Stabilization

Secured Landfill Fuel Blending

Phase II:

Physical-Chemical Treatment

Phase III:

Incinerator

Total investment for three phases has been projected at approximately 2,400 million Baht, of which 990 million Baht is for Phase I. The company has provided hazardous waste services, such as secured landfill and stabilization since May 1997 while fuel blending, commenced its operations in May 1998. Conceptual design for Phases II and III has been completed and sent out to pre-qualified bidders. The EPC contract, which is based on a lump-sum turnkey basis, is expected to be awarded by end 1999.

#### GENCO'S EXISTING FACILITY

GENCO's Phase I facility comprise of stabilization, landfill and fuel blending operations. The facility is located in Map Ta Phut industrial estate and it is committed to adopting standards equivalent to those of US EPA or EC. The facility also includes a complete analytical and treatability laboratory. In conjunction with its Phase I treatment capabilities GENCO also provides containers and bulk waste transport services to its customers. At present GENCO is in the process of becoming an ISO 14000 qualified entity, a process which is due to be completed by third quarter 1999.

Stabilization and landfilling of inorganic (and some organic) wastes is a well-proven, cost effective technology used by the majority of waste management companies throughout the world. The stabilization processes involve mixing reagents with waste materials to create a matrix, which promotes encapsulation and prevents contaminants from migrating outward. There are specific "recipes" and reagents requirements for

dealing with contaminants within the waste. In each and every treatment case, GENCO first collects a sample, establishes with the customers a waste profile and then continues to conduct a treatability study to determine the reagent(s) types and required mixing ratio. Following completion of the treatability study, treatment fees are offered.

Virtually all treatment processes create some form of residue and require a managed disposal method. The landfill system designed by WMI uses a liner system, which incorporates four barriers and combines a leachate collection and monitoring systems. The landfill system adopted by GENCO, combined with stabilization of waste, when required, provides the environmentally sound waste management standard mandated throughout the world.

GENCO's fuel blending program provides a less expensive disposal methodology for some of the organic and inorganic waste streams. Blended together to form a synthetic fuel, these materials can be used as an inexpensive thermal source for cement kiln and other thermal systems.

GENCO has entered into a long-term contract with WMI, namely for Design, Engineering, Project Management, Technology License, Technical Assistance and Operating Service to ensure that the facility is designed in accordance with internationally recognized standards and applicable laws. In addition, under the Operating Service Agreement, WMI provides training courses to GENCO's staff to be able to effectively operate the facility after the term of Agreement has expired.

The facility, operated in accordance with proven WMI procedures, follows all of the applicable local and international laws. WMI, with its vast operating knowledge and experience, has demonstrated its abilities to train staff provide proper safety and work conditions and to create a plant culture which promotes these standards.

The initial plant capacity has been established at some 500 tons per day, or 125,000 tons per year, and it is based on a single shift operation. The facility processing abilities could be easily expended to treat up to 1,000 tons per day without any additional capital expenditure by increasing the number of operating shifts per day.

Treatment of approximately 65%, or 900,000 tons per year, of the hazardous and toxic industrial waste currently being produced in Thailand could be likely achieved by use of stabilization, landfill and fuel blending methods. GENCO had assumed a conservative approach and projects its capture rates to be some 14% of the total waste produced, which amount to some 125,000 tons per year. Using the above noted assumption, GENCO has designed the Phase I facility to be able to process some 14% of the total waste currently being produced and has made provisions in its facility design to expend its abilities to some 300,000 tons per year.

In addition to its Map Ta Put facility, GENCO has also been granted a long term operating contract to operate and improve the MOI owned plant in Samaedum and Ratchaburi and bring those facilities to international standards. Operated under a ten (10) year concession contract with MOIs, Industrial Works Department (IWD), the SMD facility is capable of processing and disposing of some 500m<sup>3</sup> of liquid and solid hazardous waste per day.

The two facilities have are undergoing continued modifications so as to comply with new regulatory requirements and market demands. At present these facilities are operated on a six-day per week, but are capable of taking materials in what is considered off-hours and weekends.

In conjunction with its routine facilities operations, GENCO also provides lab packing and site remediation services. Well versed in execution of this type of projects, GENCO in recent years was involved in packing laboratory chemical from local and multi national companies, as well as the remediation of contaminated sites and the disposal of waste materials to its secured treatment facilities.

# THE COMPANY AND SHAREHOLDERS

#### REGISTERED CAPITAL

GENCO was registered as a Thai public company limited with the registered capital of Baht 600 million in May 1998. The current paid-up capital is Baht 478 million Baht.

# Shareholding Structure

The company's shareholding structure is as follow:

Court Asia	
المارين Asia GA Holding Company Limited	1.41%
GA Co., Limited	29.24%
Ministry of Industry	25.00%
Industrial Estate Authority of Thailand	3.14%
Private Individuals	19.58%
Others	21.63%

General Asia Co., Ltd. one of GENCO's main shareholders is an investment holding company established by a group of prominent Thai businessmen. A company whose entire business is financing various projects, GA involvement has been key to GENCO's successes.

The fact that the Ministry of Industry owns a major portion of GENCO is a clear sign of the Ministry's commitment to the environment and environmental related issues.

Equipped with the power to initiate regulations and the tools to enforce them, the ministry plays a key roll in Thailand's hazardous waste treatment and disposal program.

The Industrial Estate Authority of Thailand involvement in GENCO is a clear sign of commitment to waste management and waste management related issues by the country's industrial estates establishing authority. Responsible for the design, sale, operation and aftercare of all of the industrial estates in Thailand, IEAT is very much committed to the environment and its action thus far in regards to environmental issues is a clear indication of the authority's priorities and commitment.

# **DIRECTORS AND MANAGEMENT**

The Board is made of 10 directors. Chairman of the Board is a representative from MOI who is currently holding the post of Director General of the Industrial Work Department. The names and titles of the board members are presented bellow.

Mr. Thien Mekanontchai	Chairman (MOI)
Mr. Issara Shoatburakarn	Director (MOI)
Mr. Rachada Singalavanija	Director (MOI)
Dr. Somehet Thinaphong	Director
Dr. Chokchai Aksaranan	Director
Mr. Athueck Asvanund	Director
Mr. Kamthorn Chantarasaeng	Director
Mr. Sripop Sarasas	Director
Mr. Anuwat Kosol	<b>Director</b>
Mr. Angkhani Vorasaph	Independent Director

In addition to the Board of Directors, GENCO has an Executive Committee (EX-COM) comprising of the Chairman of the Board who chairs the EX-COM and another 4 directors. The EX-COM was set up to oversee and assist in the various facilities operations, as well as contribute to new projects and business expenditures. Convening twice a month, the committee also interfaces with MOI, and assists in promoting harmonious relationship between the two organizations.

# ORGANIZATION STRUCTURE

GENCO's management and staff are organized based on a profit (cost) center concept for effective management of each facility. Profit centers compete with one another in regards to profitability, while cost centers compete in cost conservation. It is GENCO's intention to establish Phase II and III as profit (cost) centers.

# **NEW VENTURES**

GENCO, a company whose entire business relates to waste management is in the process of expending its roam of market penetration into other waste management related fields, a process, which is meant to serve its clients and the country.

# **CUSTOMER & WASTE PROFILE FORM**

# CUSTOMER PROFILE / แฟ็มข้อมูลถูกค้า

CODE	
DIS	
TSIC	
	(เฉพาะเจ้าหน้าที่)

COMPANY NAM	E (English)		and the second s
ชื่อบริษัท (ไทย)			
MOI Permit	/	MOI Code	/
บอนุญาคประกอบกิจ	การโรงงานเลงที่	ทะเบียนโรงงานเลขที่	
. OFFICE ADDRE			
		FAX:	
. SITE ADDRESS (			
		FAX:	
BILLING ADDRESS	OFFICE ADDRESS	sin	E ADDRESS
<b>้อยู่สำหรับวางบิล</b>	ที่ตั้งสำนักงาน	ที่คั่	งโรงงาน
	8,00 a.m5.00 p.m. (08	3:00-17:00 U.) Ea	ly a.m. (01:00 - 08:00 น.)
ICK UP TIME	L		
PICK UP TIME วลาจัดเก็บ	Late p.m. (17:00 - 24:0	0 U.) Ot	ers
	<u> </u>	Ю И.) Ot	iers

17th Floor, SG Tower Building, 161/1 Sol Mahadlekluang 3, Rejdamri Road, Pathumwan, Bangkok 10330

Tel.: (66 2) 651-8811 Fax: (66 2) 651-8832..3

form1.xls

\*\*\* Note: Waste Sample will NOT be accepted without this Waste Profile.\*\*\* บริษัทฯ จะไม่รับตัวอย่างของเสียจากท่านหากไม่มีข้อมูลของเสียนี้แนบมาด้วย

# CONFIDENTIAL WASTE PROFILE

# ข้อมูลของเสีย

				(Append	1x 2 to S	ervice A	greemen	ij			
		-							(	เฉพาะเจ้าหา	์ ล้าที่)
			ach waste,								
ารุณาแขกก	เรอกแบบห	ไอร์มคามป่	ระเภทของเรี	สือ (หนึ่งแน	เบฟอร์มสิจ	หรับของเสี	ัยหนังประเ	ກາາ)			
Custom	er Name	<b>:</b>									
ชื่อลูกค้า							<del></del>				
Waste N ชื่อของเสีย				<u></u>					<u> </u>		
		นantity ใบอยู่ในปัจ						<del>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </del>	(Тог	nes, Drui	ns, m³)
		Quantity มากการผลิต	y : แป็นประจำ	ส่อปี			,		Tone	s / Year	
ในกรณีที่	ปริมาณขย	องเสียไม่เร	ท่ากันทุกเร็	โอนกรุณา	กรอกปริม	าณของเสี	ยที่เกิดขึ้น	ในแก่ละเ	ดือนเพื่อก	ารจักระบา	งขนส่ง
Jan.	Feb.	Mar:	Apr.	Мау	Jun.	Jul.	Aug.	Sep.	Oct.	Nov.	Dec.
บ.ก.	ก.พ.	มี.ก.	เม.ช.	<b>ท.ก.</b>	ນີ້.ບ.	ก.ค.	ส.ก.	n.v.	ศ.ก.	พ.ย.	<b>T.</b> A.
							:				

17th Floor, SG Tower Building, 161/1 Sol Mahadlekluang 3, Rajdamri Road, Pathumwan, Bangkok 10330

Tel. (66 2) 651-8811 Fax (66 2) 651-8832..3

Manufacturing Process Generating the Waste:	
·	
Attached extra page as necessary	
•	
Waste Components	
(Give Chemical Name Where Possible, Otherwise Generic Name with Description of Chemical Nature)	
ส่วนประกอบของเสีย (ระบุชื่อทางเคมี หรือ ชื่อทั่วๆ ไปหร้อมกับอธิบายถึงลักษณะของเสีย)	Estimated %
Attached Material Safety Data Sheet (MSDS) and for Laboratory Analysis Report if available	
Attached Material Safety Data Sheet (MSDS) and for Laboratory Analysis Report if available	10330

#### Waste Description Physical Characteristic (See Table 1) สภาพทางกายภาพ (เลือกจากรายการที่ 1) Yes No Odour Colour ไม่มี ពី ກລິ່ນ 켞 Solid Content เปอร์เซ็นต์ ถวก คำภวามเป็นกรด - ค่าง Special Content (See Table 2 - Please Mark all) ส่วนประกอบพิเศษ (เลือกจากรายการที่ 2 - กรุณาระบุส่วนประกอบทั้งหมด) Container Now Used (See Table 3) ภาชนะบรรจุที่ใช้ในปัจจุบัน (เลือกจากราชการที่ 3) Table 3 Container Used Table 2 Special Content Table 1 Physical Characteristic รายการที่ 3 ภาชนะบรรจุ รายการที่ 2 ส่วนประกอบพิเศษ รวยการที่ เ ลักษณะทวงกายภาพ Drum 200 1. Polychlorinated Biphenyl Solid (Mass or Pieces) ถัง 200 ลิคร โทลิคลอริเนท ใบที่นิล ของแข็ง (เป็นก้อนหรือชิ้น) Solid (Dry Friable Granular) Explosives Tank ถังบรรรุขนาคใหญ่ สารระเบิด ของแข็ง (แห้งและร่วน) Air / Water Reactive Big Bag Solid (Powder) สารทำปฏิกริยากับอากาศ/น้ำ ถูงขนาดใหญ่ ของแข็ง (เป็นผง) Radioactive Material Wood Box Solid (Wet Non - Pumpable) ล้งไม้ สารกับบันตภาพรังสึ ของแข็ง (เปียกสูบไม่ได้) Plastic Bag Shock Sensitive Material Pumpable Sludge สารไวค่อกวามสั้นสะเทือน ญงทลาสทิก ตะกอนของเหลวสูน**ได้** Others Heavy Metal Liquid (<2% Solid) โลหะหนัก ของเหลว (<2% เป็นกาก) Pesticide / Herbicides สารกำจัดศักรูพืช/สารกำจัดวัชพืช Date Customer Signature in agreement with the above information วันที่ ลายเร็นค์ลูกล้าเพื่อยืนยันเห็นค้วยกับจ้อมูลจ้างบน Please print name in block letters (ชื่อตัวบรรจง)



•			

•

.

